

# ＜タキイ種苗 2013 年度 野菜と家庭菜園に関する調査＞ ～関連資料～

『タキイ種苗 2013 年度 野菜と家庭菜園に関する調査』のニュースリリースの調査結果や関連データは以下のとおりです。

## 好きな野菜・嫌いな野菜

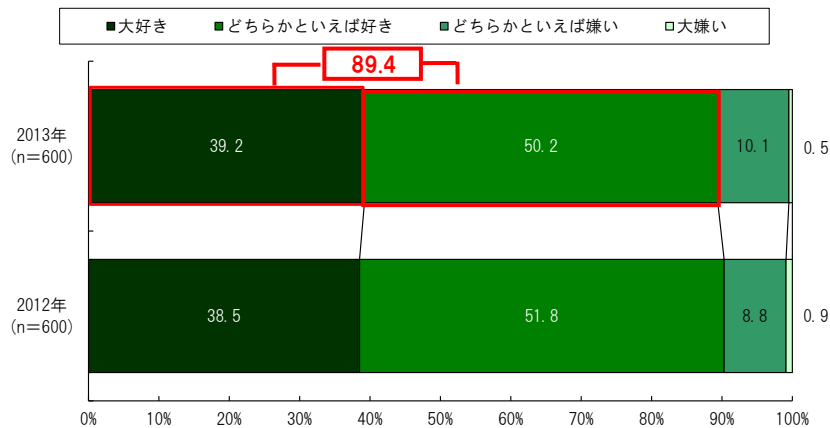
**Q. あなたは野菜が好きですか？あてはまるもの一つに回答してください。**

野菜の好き嫌いについては、「大好き」が 39.2%と前年に比べて微増したものの、「どちらかといえば嫌い」の比率も前年から 1 ポイント増加した。

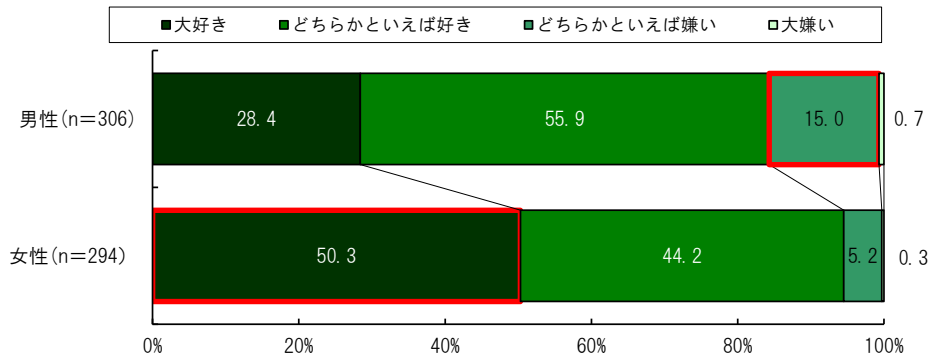
性別では、女性の「大好き」の比率が高く、約 5 割となった。男性では「どちらかといえば嫌い」の比率が 15.0%と女性に比べて 10 ポイント近く高かった。男性の野菜嫌いが顕著であることがうかがえる。

年代では、年を重ねるごとに「大好き」の比率が上昇している。

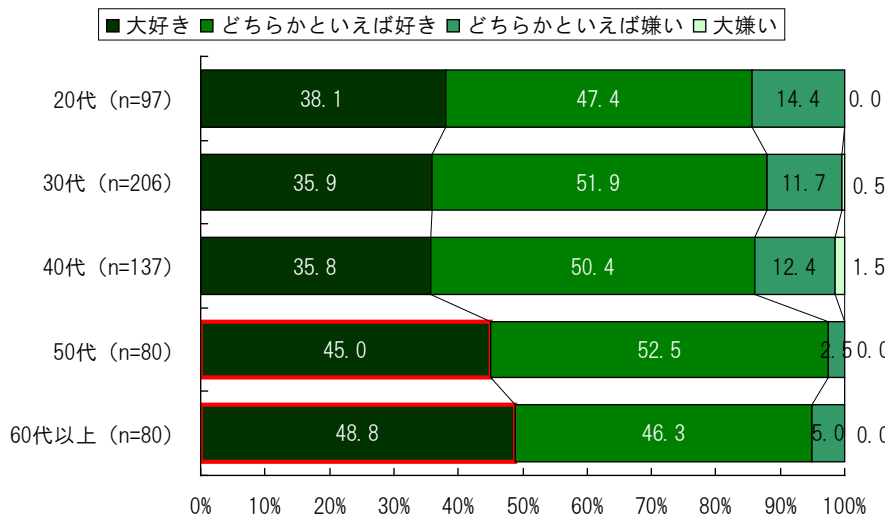
＜野菜の好き嫌い＞



＜野菜の好き嫌い(性別)＞



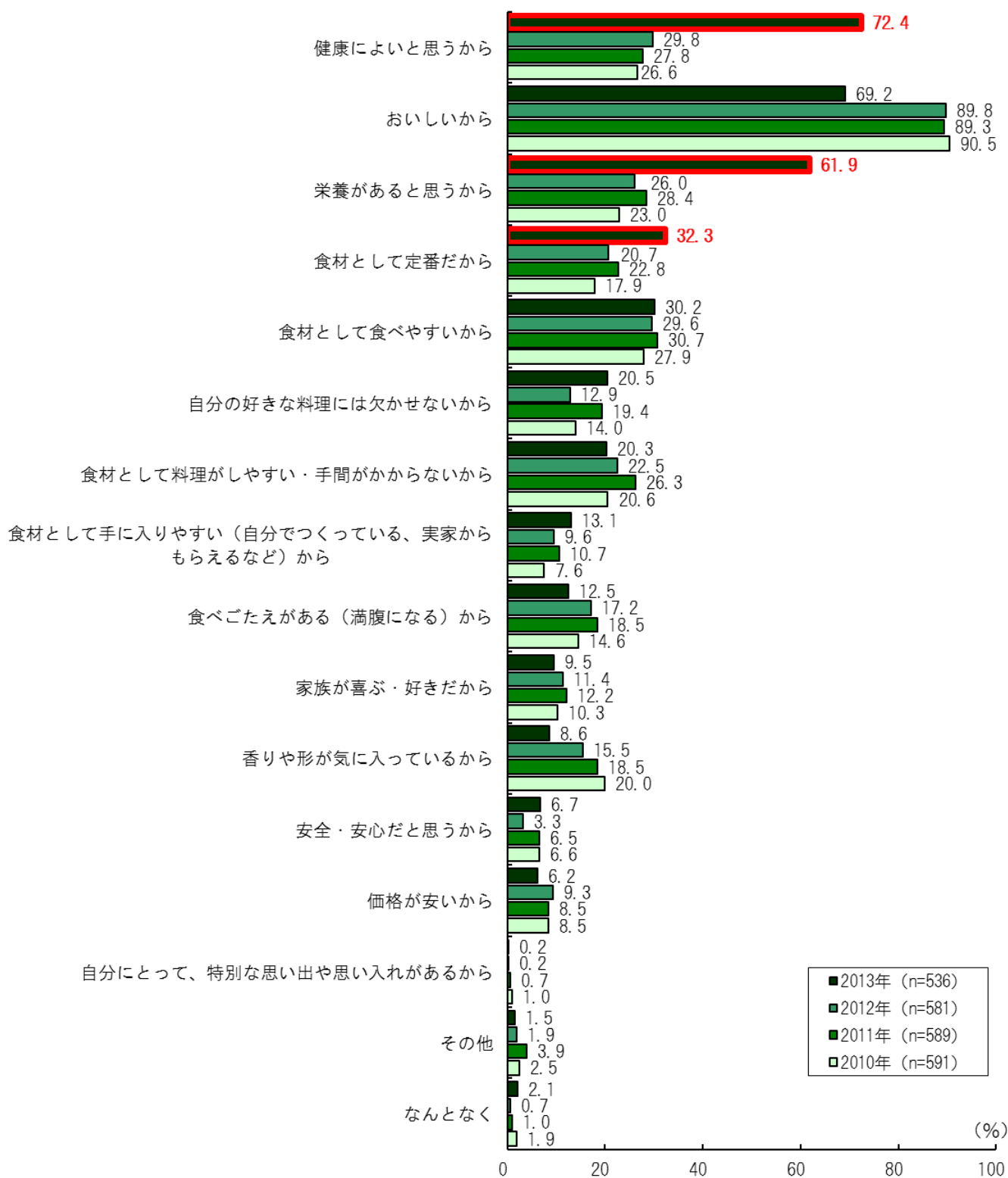
＜野菜の好き嫌い(年代)＞



**Q. あなたが野菜を好きな理由は何ですか？あてはまるものすべてに回答してください。**

野菜を好きな理由は「健康によいと思うから」が前年から大きく比率を伸ばし 72.4%でトップとなった。次いで、「おいしいから」(69.2%)、「栄養があると思うから」(61.9%)と続く。健康面や栄養価が高い点を評価する項目が上位となった。

＜野菜が好きな理由＞

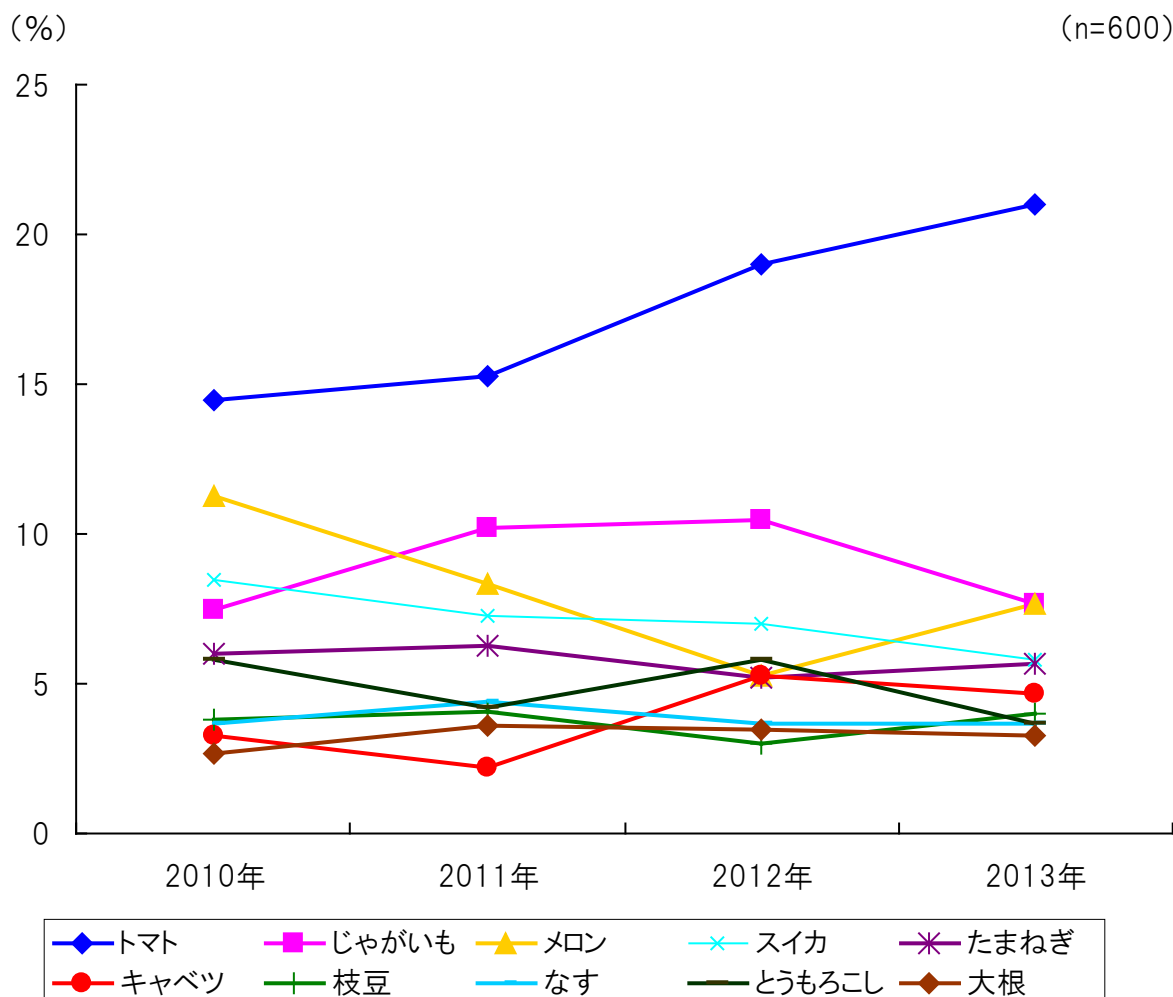


**Q. あなたが最も好きな野菜は何ですか？あてはまるもの一つに回答してください。**

「トマト」が 2009 年の調査から 5 年連続でトップとなった。毎年 2 位との差を広げ、2013 年は 13.3 ポイントもの差がついた。2 位は「じゃがいも」と「メロン」が 7.7%で同率となった。「じゃがいも」は前年から 2.8 ポイントも比率を下げた。

性別では、男女共に「トマト」がトップとなった。女性では 22.4%が「トマト」が好きだと回答した。一方、男性の比率が女性よりも高かったのは「メロン」と「好きな野菜は特にない」だった。男性の方が女性に比べて野菜嫌いの割合が高いことがうかがえる。

＜好きな野菜(時系列)＞

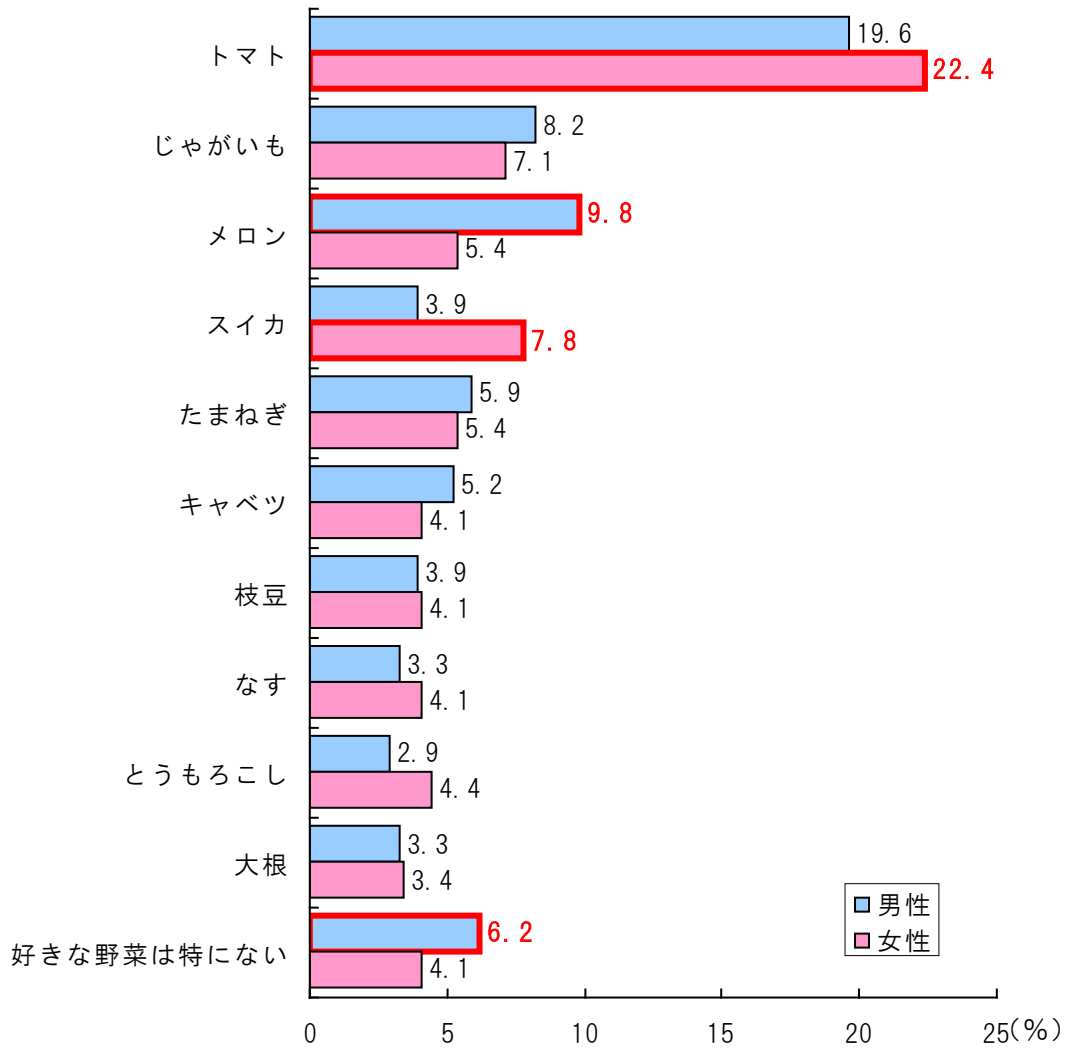


＜好きな野菜(時系列)の詳細＞

		(%)			
		2010年	2011年	2012年	2013年
1位	トマト	14.5	15.3	19.0	21.0
2位	じゃがいも	7.5	10.2	10.5	7.7
2位	メロン	11.3	8.3	5.3	7.7
4位	スイカ	8.5	7.3	7.0	5.8
5位	たまねぎ	6.0	6.3	5.2	5.7
6位	キャベツ	3.3	2.2	5.3	4.7
7位	枝豆	3.8	4.1	3.0	4.0
8位	なす	3.7	4.4	3.7	3.7
9位	とうもろこし	5.8	4.2	5.8	3.7
10位	大根	2.7	3.6	3.5	3.3
	好きな野菜は特にない	1.8	1.5	3.2	5.2

(n=600)

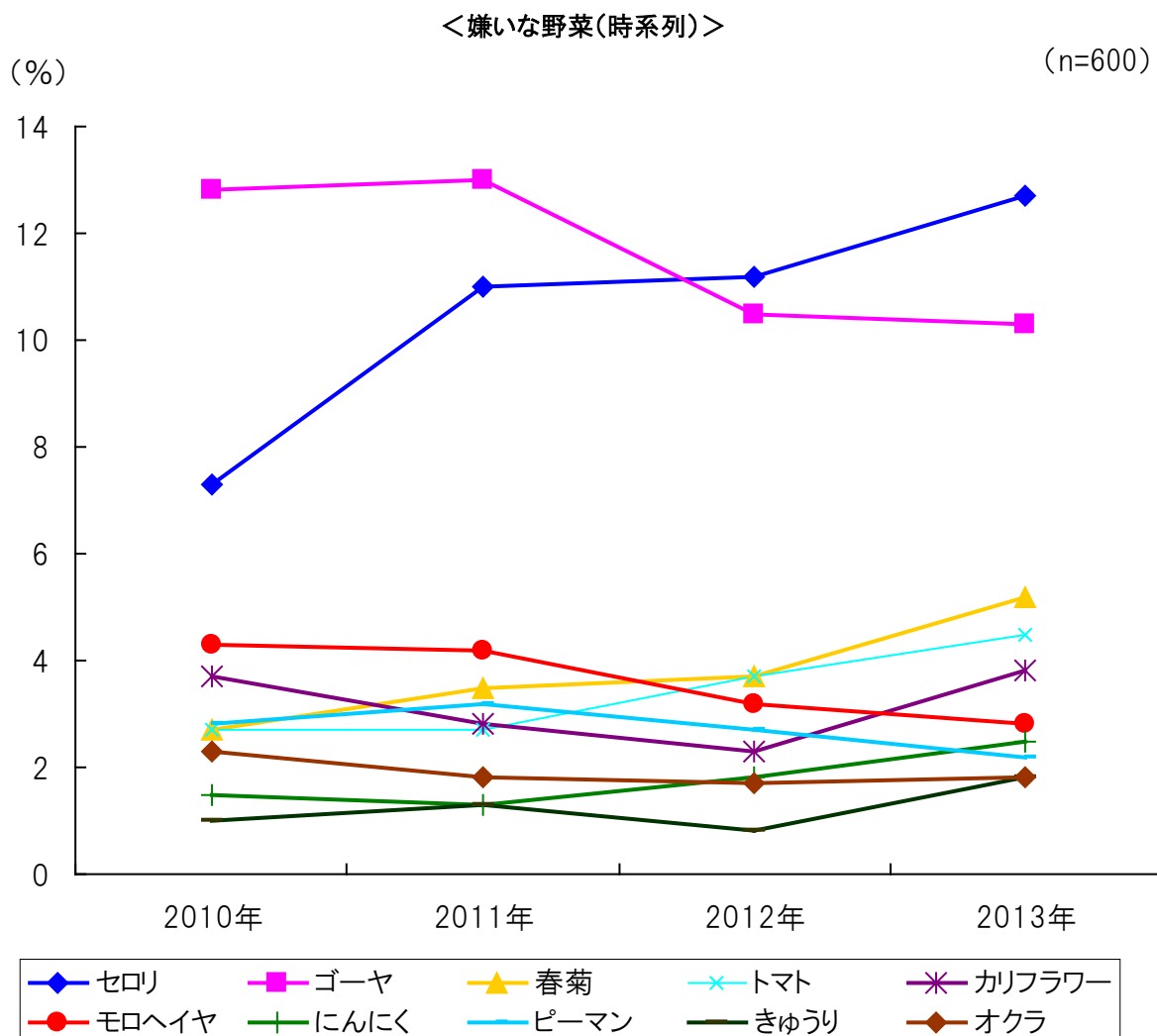
<好きな野菜(性別)>



**Q. あなたが最も嫌いな野菜は何ですか。あてはまるもの一つだけ回答してください。**

嫌いな野菜のトップは、前年に続いて「セロリ」(12.7%)となった。2位「ゴーヤ」(10.3%)との差も2.4ポイントに広げた。また、「嫌いな野菜は特にない」が32.0%と、例年と同様に高い比率を示している。

性別では、男女共に「セロリ」が嫌いな野菜のトップとなったが、女性の方が男性に比べて嫌いとする意見が多かった。一方、「嫌いな野菜は特にない」では、男性が35.6%と3割を超えたのに対し、女性は28.2%と3割を下回った。

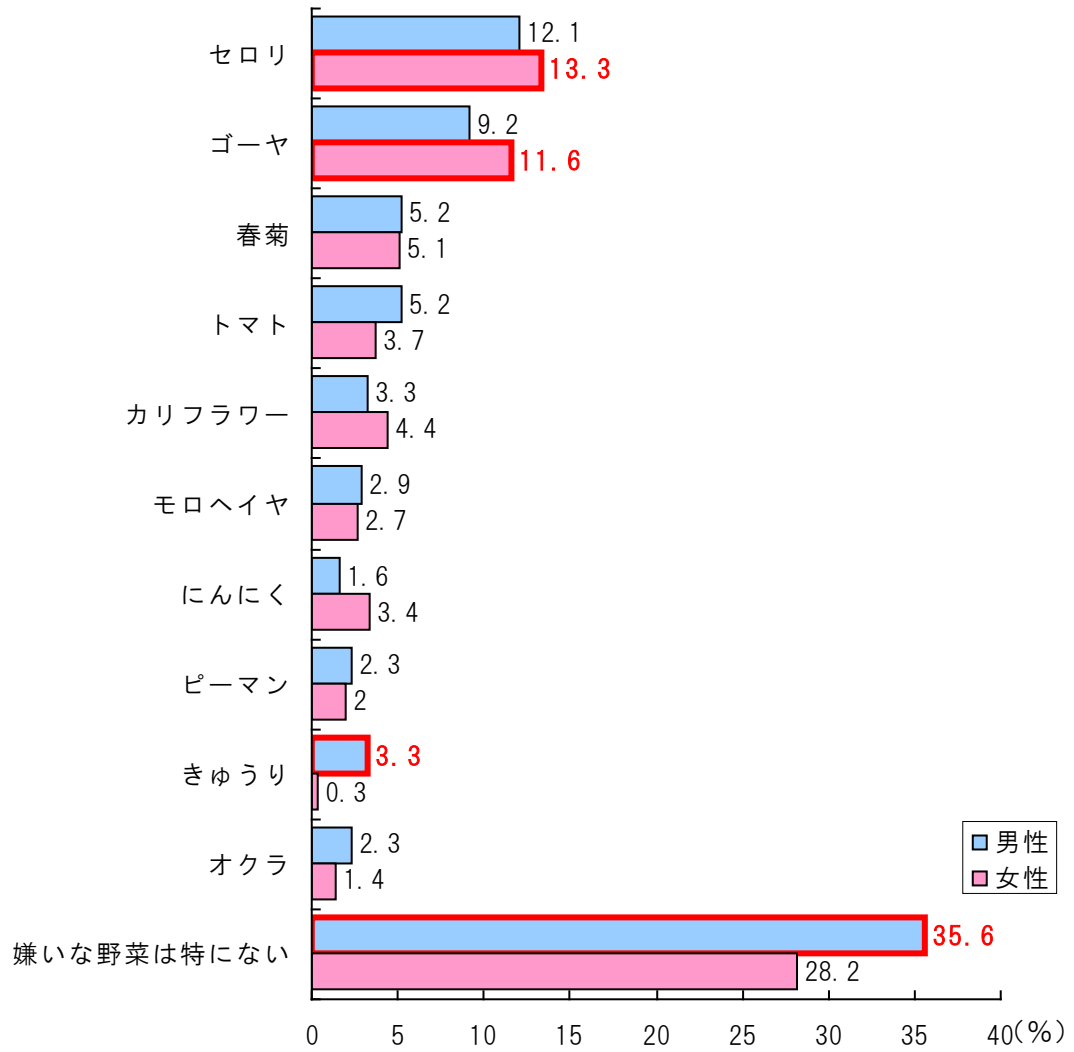


＜嫌いな野菜(時系列)の詳細＞

		(%)			
		2010年	2011年	2012年	2013年
1位	セロリ	7.3	11.0	11.2	12.7
2位	ゴーヤ	12.8	13.0	10.5	10.3
3位	春菊	2.7	3.5	3.7	5.2
4位	トマト	2.7	2.7	3.7	4.5
5位	カリフラワー	3.7	2.8	2.3	3.8
6位	モロヘイヤ	4.3	4.2	3.2	2.8
7位	にんにく	1.5	1.3	1.8	2.5
8位	ピーマン	2.8	3.2	2.7	2.2
9位	きゅうり	1.0	1.3	0.8	1.8
9位	オクラ	2.3	1.8	1.7	1.8
嫌いな野菜は特にない		36.8	31.5	35.5	32.0

(n=600)

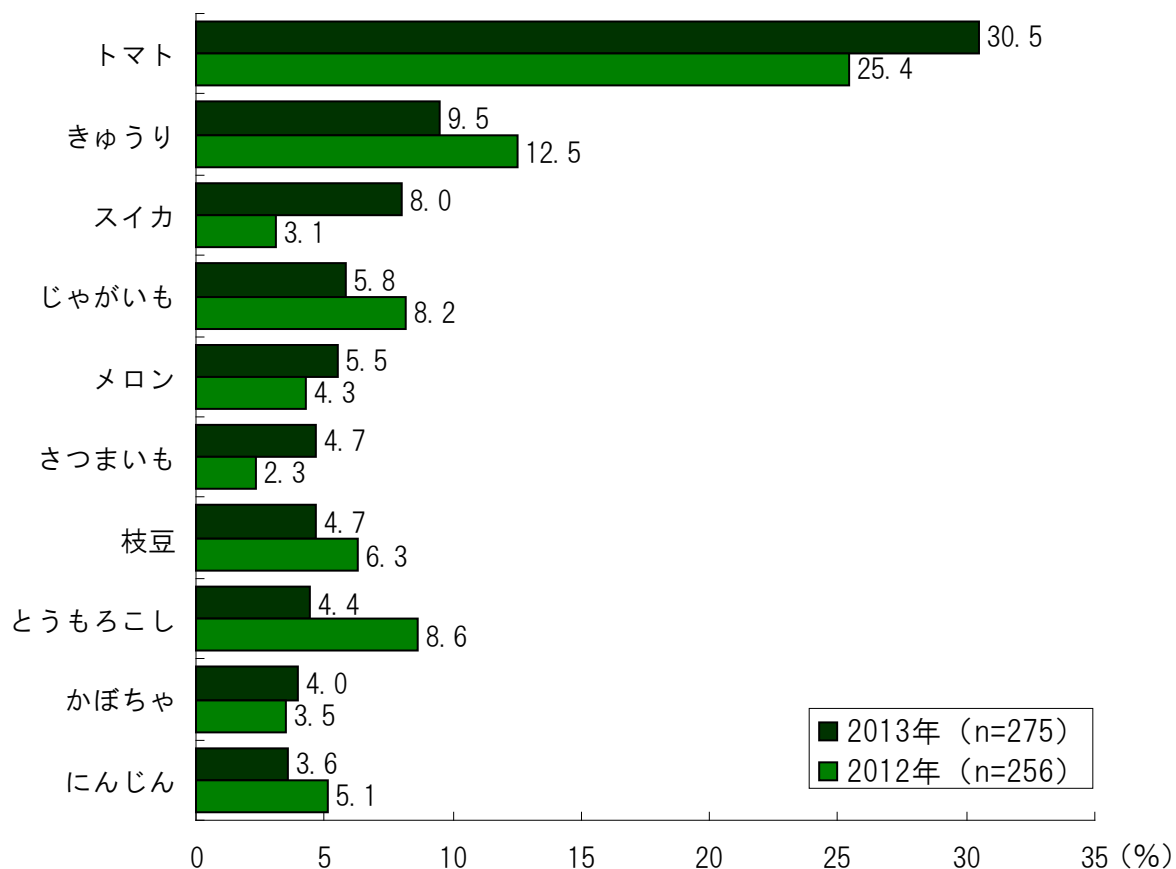
<嫌いな野菜(性別)>



**Q. 子どもが最も好きな野菜は何ですか？あてはまるもの一つに回答してください。**

子どもが好きな野菜は、前年に続き「トマト」(30.5%)だった。2位は前年と変わらず「きゅうり」(9.5%)だったが、前年比に比べ「トマト」は 5.1 ポイント比率を上げ、「きゅうり」は 3.0 ポイントも比率を下げた。

＜子どもが好きな野菜＞



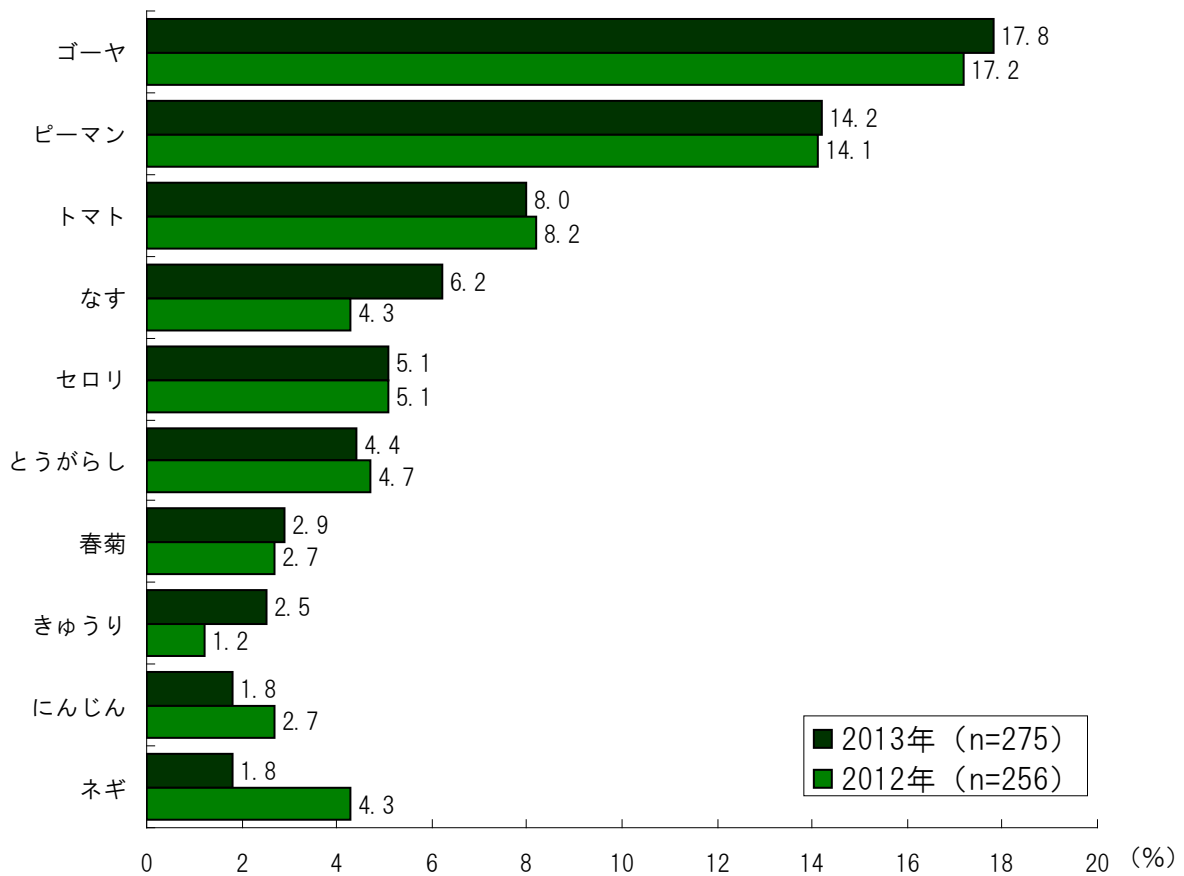
＜子どもが好きな野菜の詳細＞

		(%)	
		2012年 (n=256)	2013年 (n=275)
1位	トマト	25.4	30.5
2位	きゅうり	12.5	9.5
3位	スイカ	3.1	8.0
4位	じゃがいも	8.2	5.8
5位	メロン	4.3	5.5
6位	さつまいも	2.3	4.7
7位	枝豆	6.3	4.7
8位	とうもろこし	8.6	4.4
9位	かぼちゃ	3.5	4.0
10位	にんじん	5.1	3.6
好きな野菜は特にない		5.5	6.2

**Q. 子どもが最も嫌いな野菜は何ですか？あてはまるもの一つに回答してください。**

子どもが嫌いな野菜は、「ゴーヤ」が 17.8%で 2 年連続で 1 位となった。2 位も 14.2%で「ピーマン」となった。子どもの好きな野菜で 1 位だった「トマト」は 8.0%で 3 位だった。

＜子どもが嫌いな野菜＞



＜子どもが嫌いな野菜の詳細＞

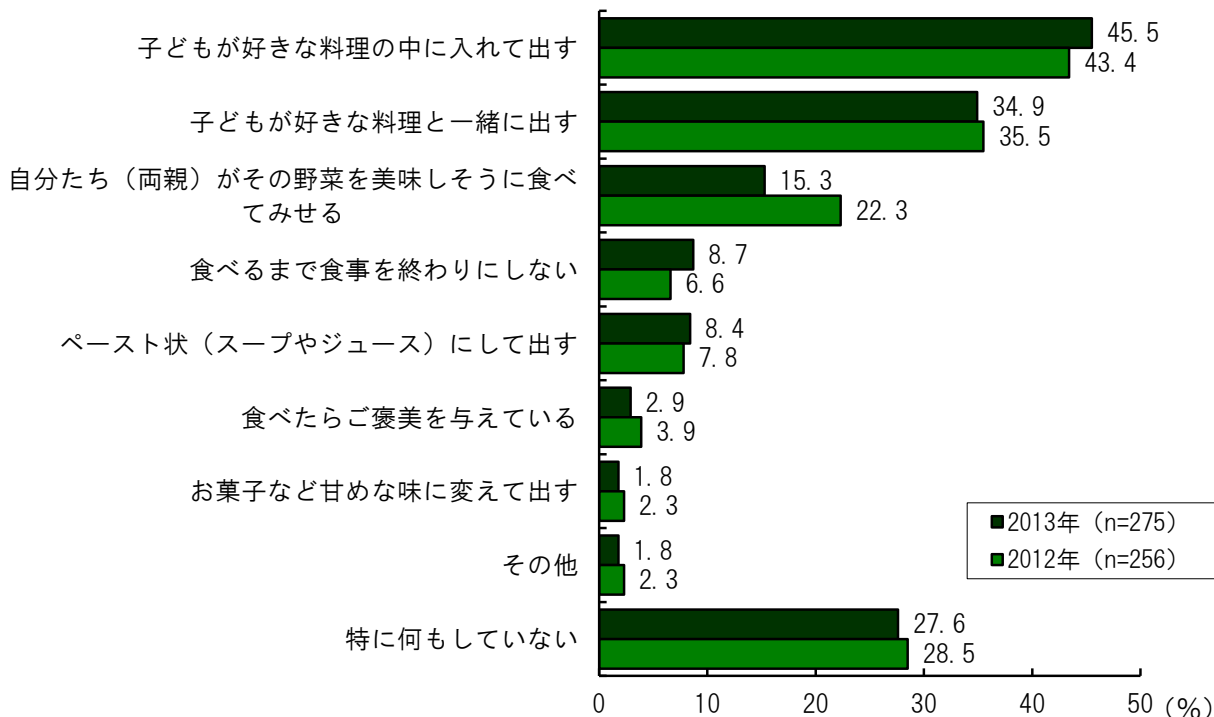
		(%)	
		2012年 (n=256)	2013年 (n=275)
1位	ゴーヤ	17.2	17.8
2位	ピーマン	14.1	14.2
3位	トマト	8.2	8.0
4位	なす	4.3	6.2
5位	セロリ	5.1	5.1
6位	とうがらし	4.7	4.4
7位	春菊	2.7	2.9
8位	きゅうり	1.2	2.5
9位	にんじん	2.7	1.8
10位	ネギ	4.3	1.8
嫌いな野菜は特にない		16.0	16.0



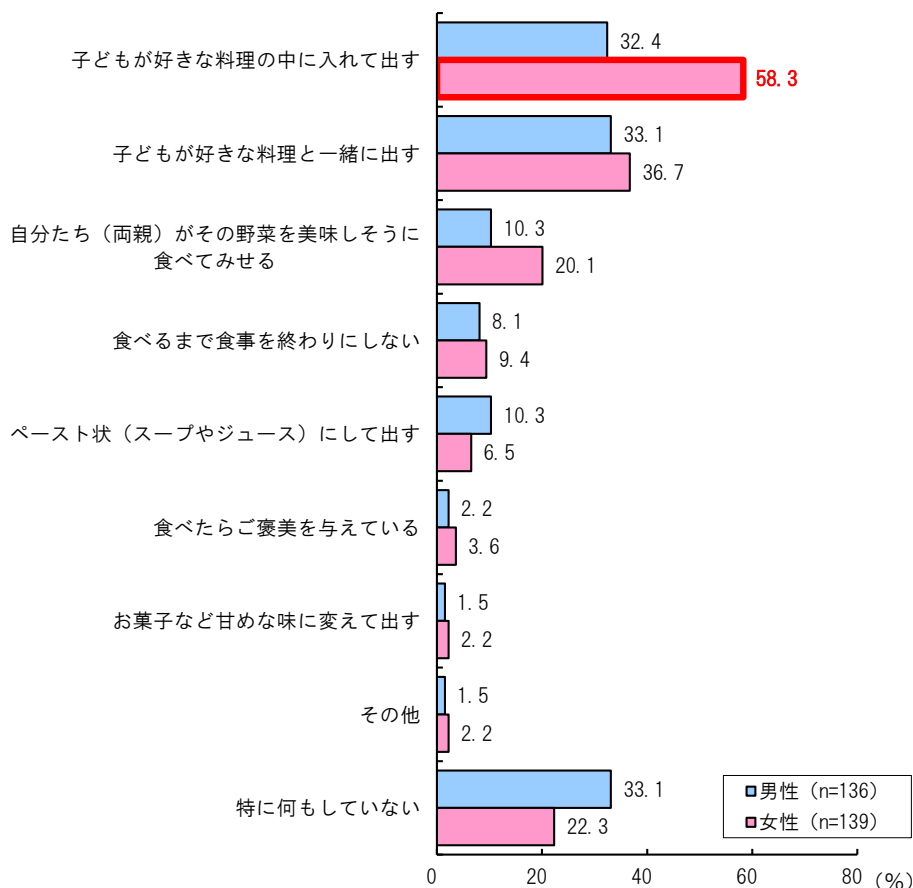
**Q. 子どもに野菜を食べさせるためにしていることは何ですか。あてはまるものすべてに回答してください。**

野菜を子どもに食べさせるためにしていることは、「子どもが好きな料理の中に入れて出す」で 45.5% だった。次は、「子どもが好きな料理と一緒に出す」で 34.9%であった。性別では、「子どもが好きな料理の中に入れて出す」が、女性で 58.3%の比率を示した。

＜子どもに野菜を食べさせるためにしていること＞



＜子どもに野菜を食べさせるためにしていること(性別)＞

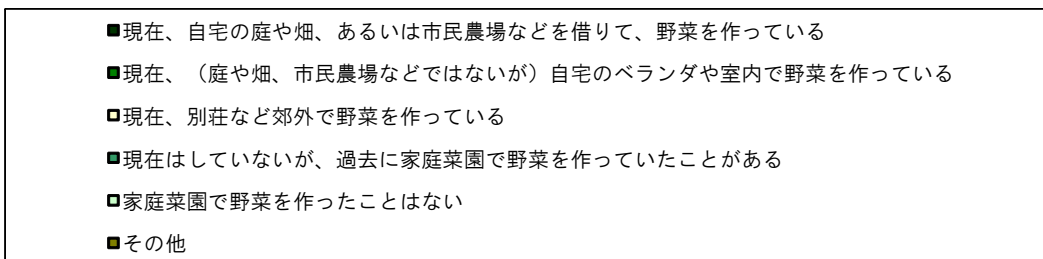
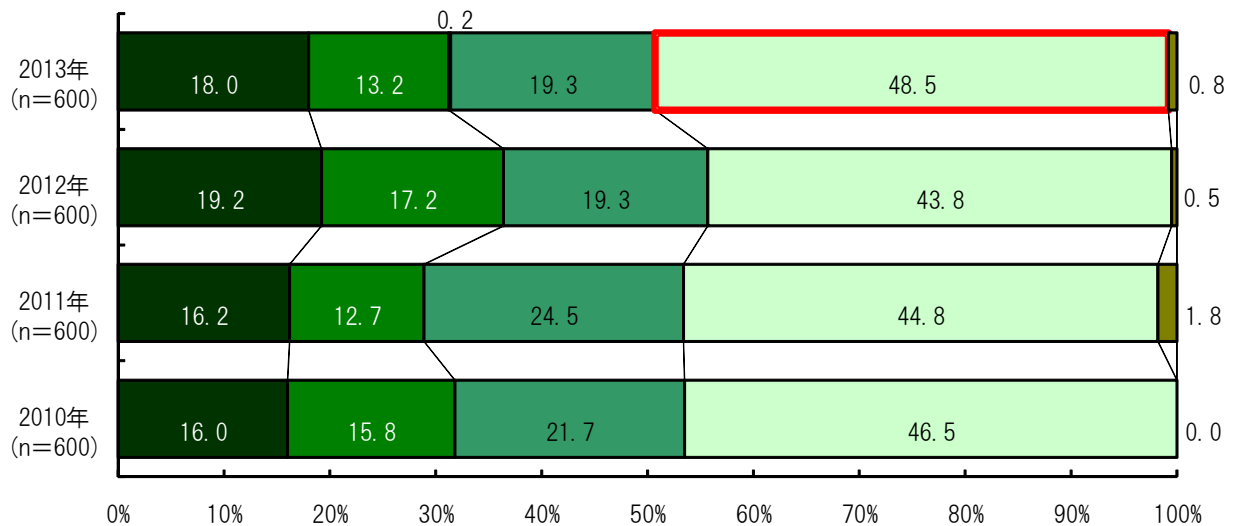


**Q. あなたは家庭菜園(ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とする)で野菜を作ったことはありますか。**

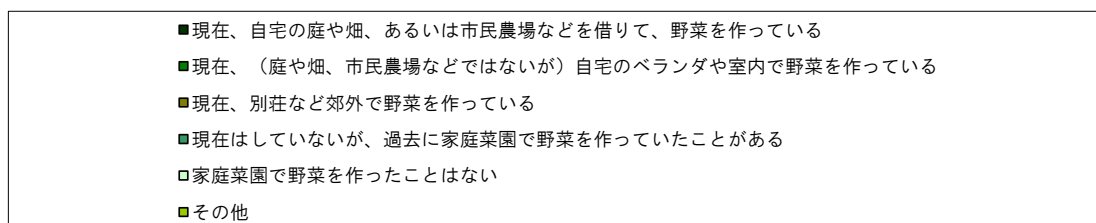
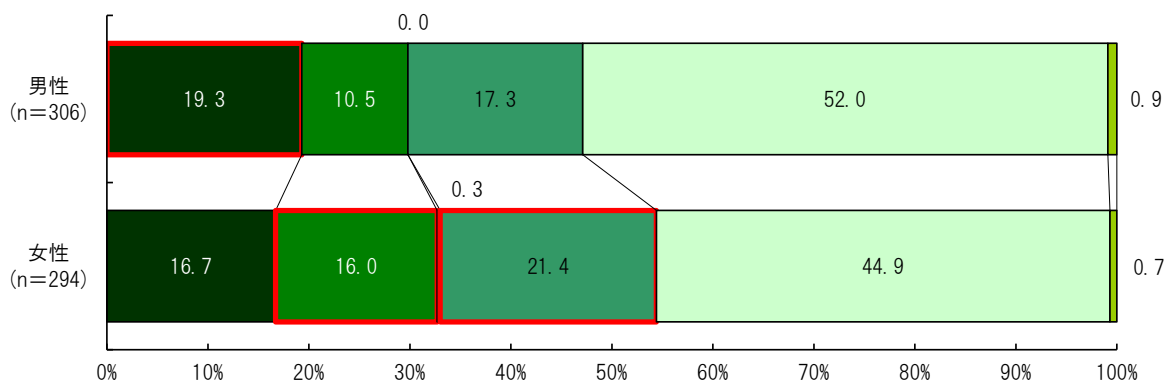
※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします。

家庭菜園の有無では、48.5%が「家庭菜園で野菜を作ったことがない」と回答した。性別では、男性で「家庭菜園で野菜を作ったことがない」が50%を超えた。男性は、「現在、自宅の庭や畑、あるいは市民農場などを借りて、野菜を作っている」の比率が高かった。一方、女性は、「現在、(庭や畑、市民農場などではないが)自宅のベランダや室内で野菜を作っている」が男性に比べて高かった。年代では、年を重ねるごとに「現在、自宅の庭や畑、あるいは市民農場などを借りて、野菜を作っている」の比率が高くなる傾向があることがわかった。

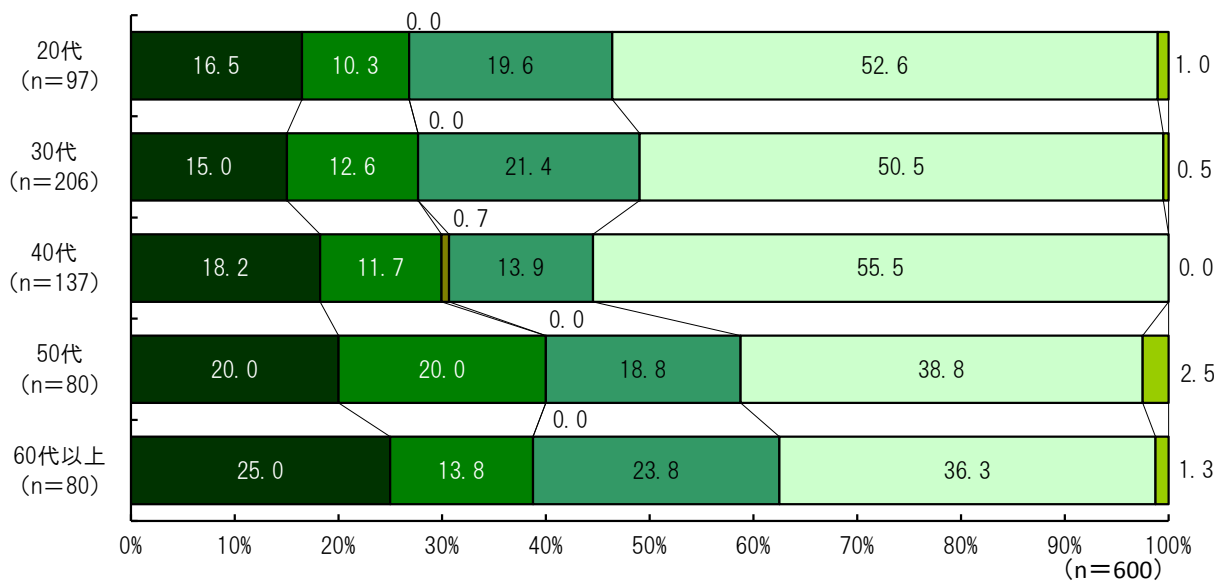
＜家庭菜園の経験＞



＜男女別家庭菜園の経験(性別)＞



### ＜家庭菜園の経験＞



- 現在、自宅の庭や畑、あるいは市民農場などを借りて、野菜を作っている
- 現在、（庭や畑、市民農場などではないが）自宅のベランダや室内で野菜を作っている
- 現在、別荘など郊外で野菜を作っている
- 現在はしていないが、過去に家庭菜園で野菜を作っていたことがある
- 家庭菜園で野菜を作ったことはない
- その他

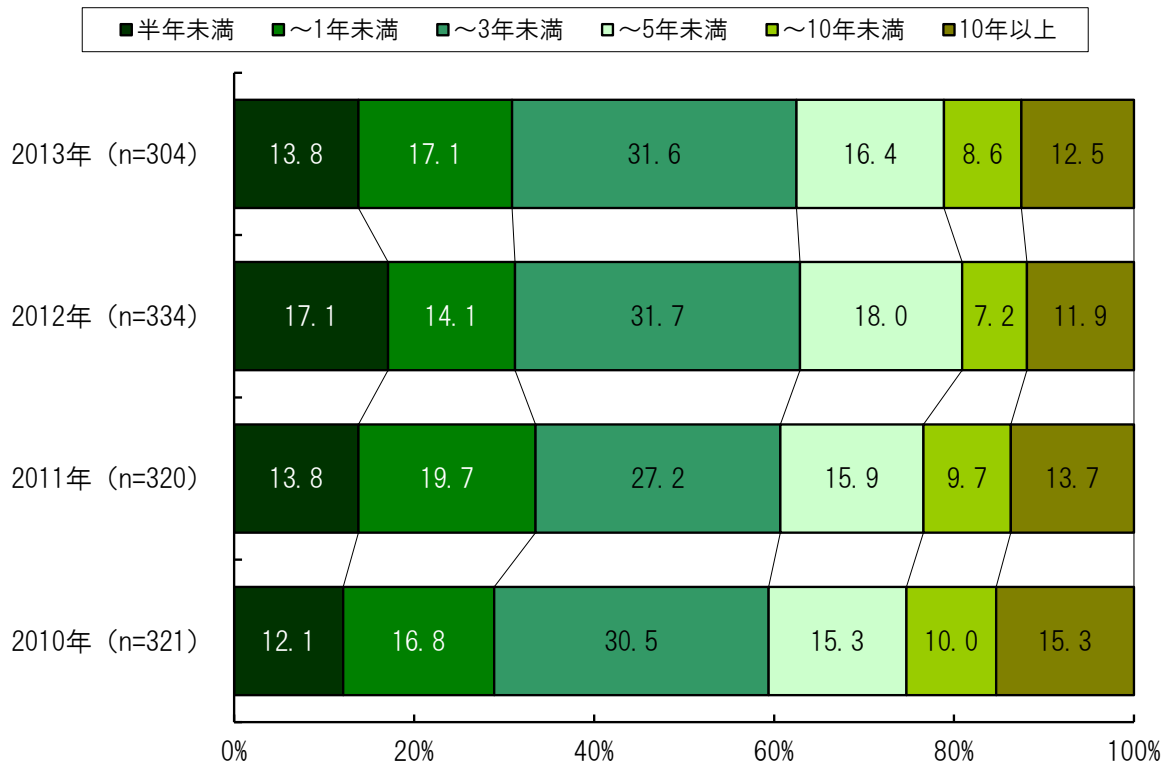
**Q. あなたが家庭菜園を経験した期間はどのくらいですか。あてはまるもの一つに回答してください。**

※過去に経験があり、現在はしていない人も、家庭菜園をやっていたときの状況を通算して回答してください。

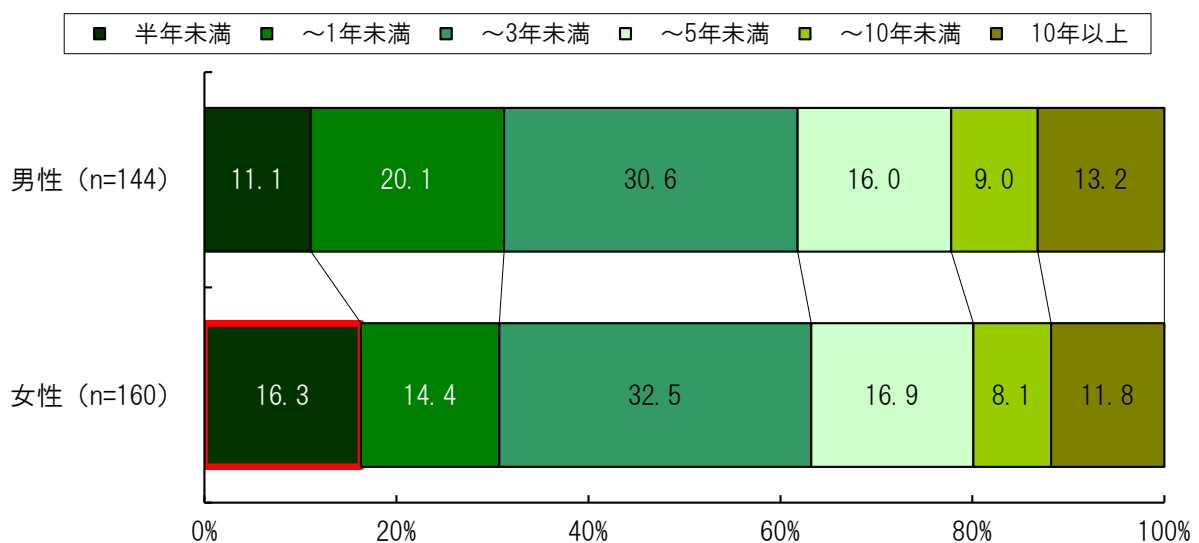
※途中で中止していた期間がある方も、通算でお答えください。

家庭菜園の経験年数では、昨年に比べて「半年未満」が13.8%と3.3ポイント下げた。性別で見ると、女性の「半年未満」の比率が高く、16.3%だった。

<家庭菜園を経験した期間>



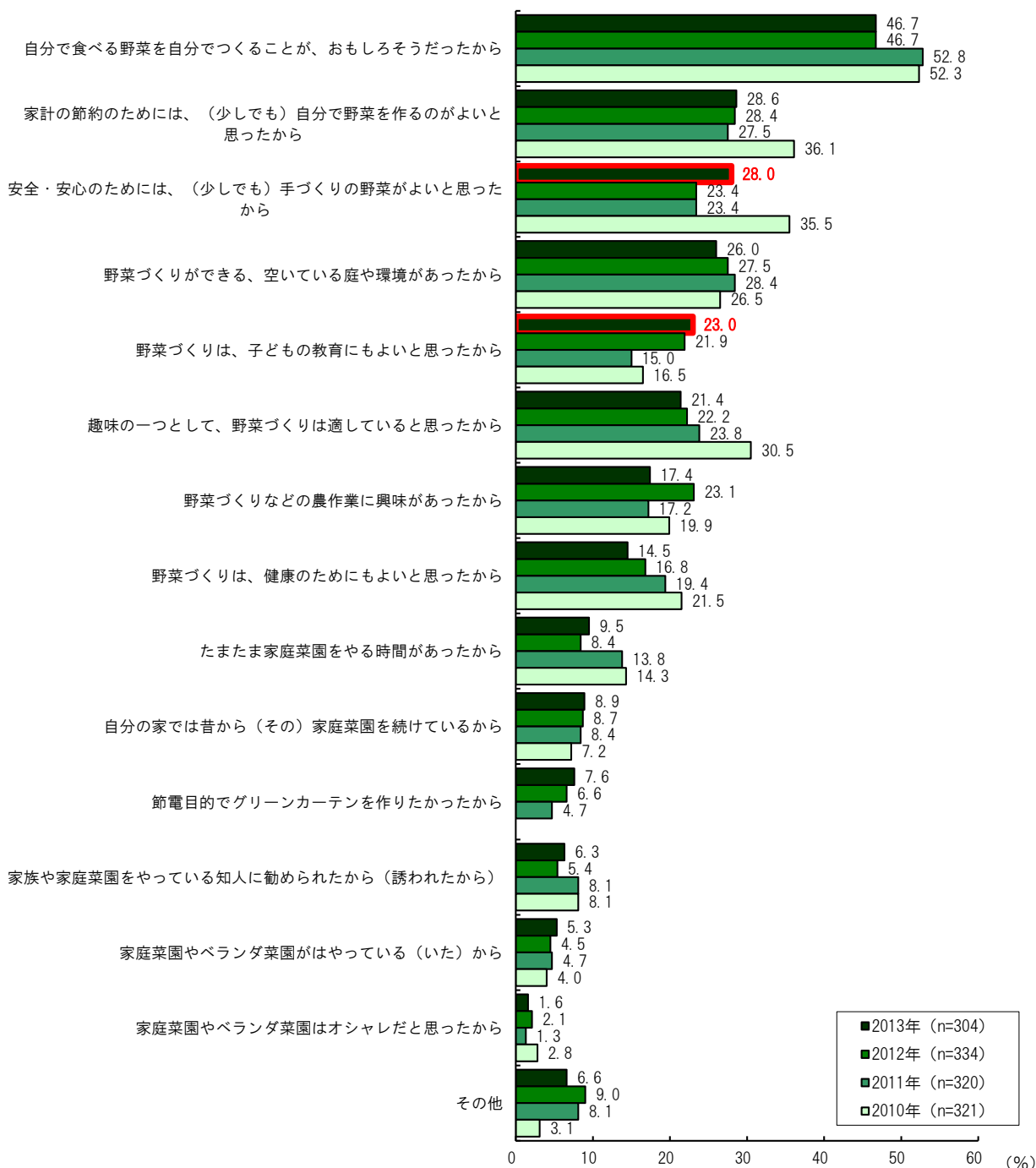
<家庭菜園を経験した期間(性別)>



**Q. あなたが家庭菜園を始めた理由は何ですか。あてはまるものすべてに回答してください。**  
 ※過去に経験があり、現在はしていない人も、家庭菜園を始めたときの理由を回答してください。

家庭菜園を始めた理由では、「自分で食べる野菜を自分でつくることが、おもしろそうだったから」が46.7%で前年同様トップだった。「安全・安心のためには、(少しでも)手づくりの野菜がよいと思ったから」は、前年から4.6ポイントアップし、28.0%だった。また、「野菜づくりは、子どもの教育にもよいと思ったから」も前年よりも比率を伸ばし、食育という面から家庭菜園を行っている人もいるようだ。

＜家庭菜園を始めた理由＞

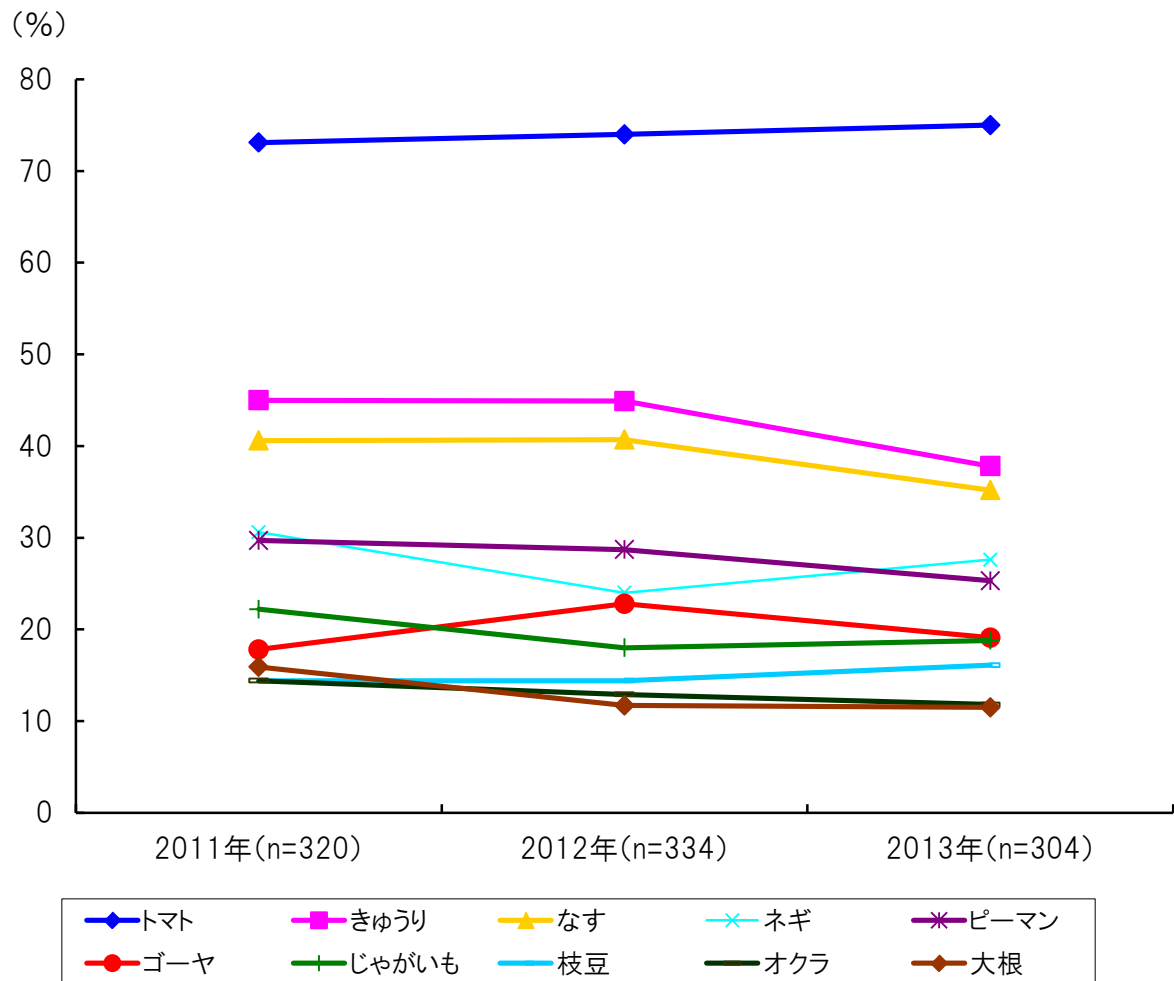


**Q. あなたが家庭菜園で作っている野菜は何ですか。あてはまるものすべてに回答してください。**

※過去に経験があり、現在はしていない人も、家庭菜園をやっていたときに栽培していた野菜を回答してください。

家庭菜園で作っている野菜は「トマト」が最も高く75.0%だった。「現在、自宅の庭や畑、あるいは市民農場などを借りて野菜を作っている」では「トマト」「きゅうり」「なす」が高かった。前年から比率を下げる野菜が多い中、「ネギ」は3.6ポイント増の27.6%となった。

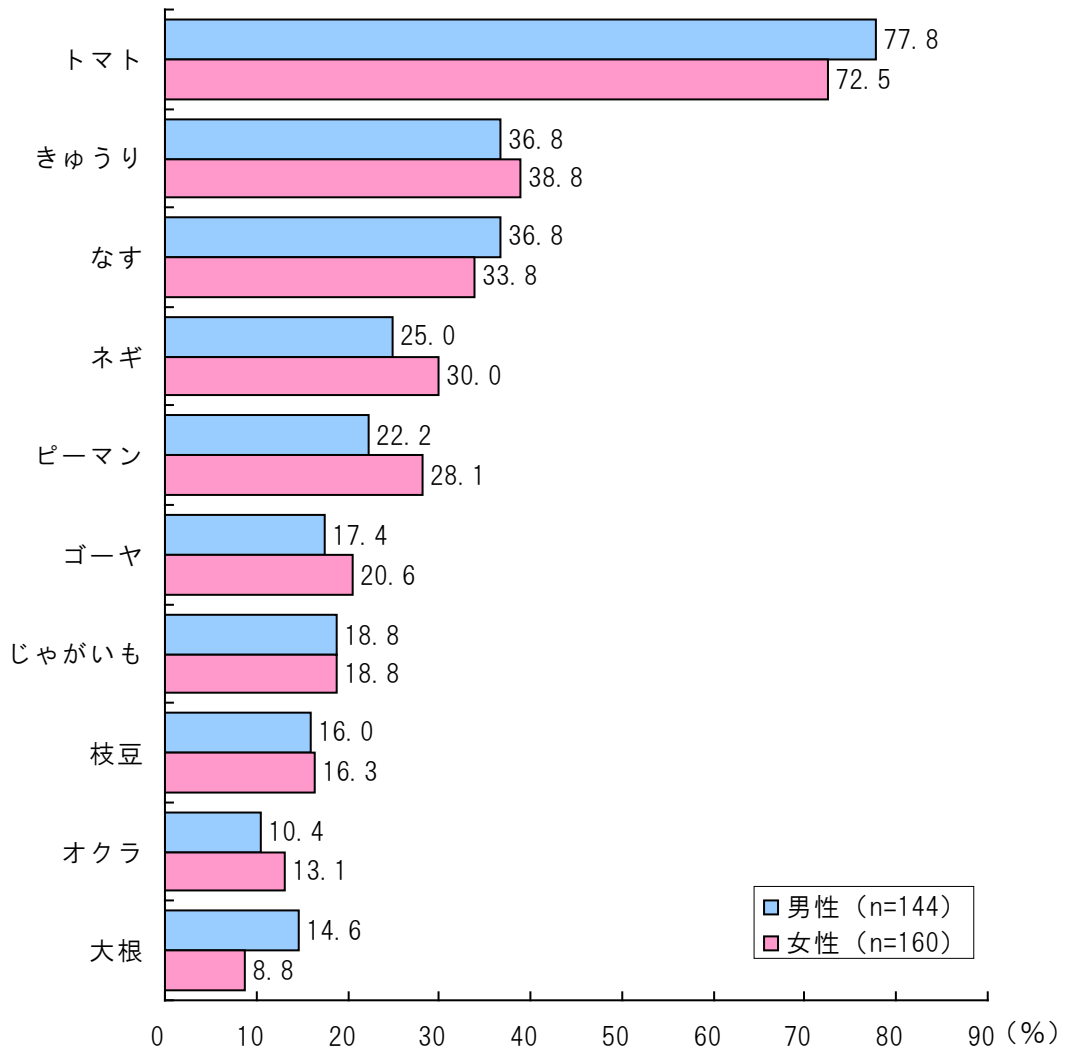
＜家庭菜園で作っている野菜＞



＜家庭菜園で作っている野菜の詳細＞

		(%)		
		2011年 (n=320)	2012年 (n=334)	2013年 (n=304)
1位	トマト	73.1	74.0	75.0
2位	きゅうり	45.0	44.9	37.8
3位	なす	40.6	40.7	35.2
4位	ネギ	30.6	24.0	27.6
5位	ピーマン	29.7	28.7	25.3
6位	ゴーヤ	17.8	22.8	19.1
7位	じゃがいも	22.2	18.0	18.8
8位	枝豆	14.4	14.4	16.1
9位	オクラ	14.4	12.9	11.8
10位	大根	15.9	11.7	11.5

<家庭菜園で作っている野菜(性別)>

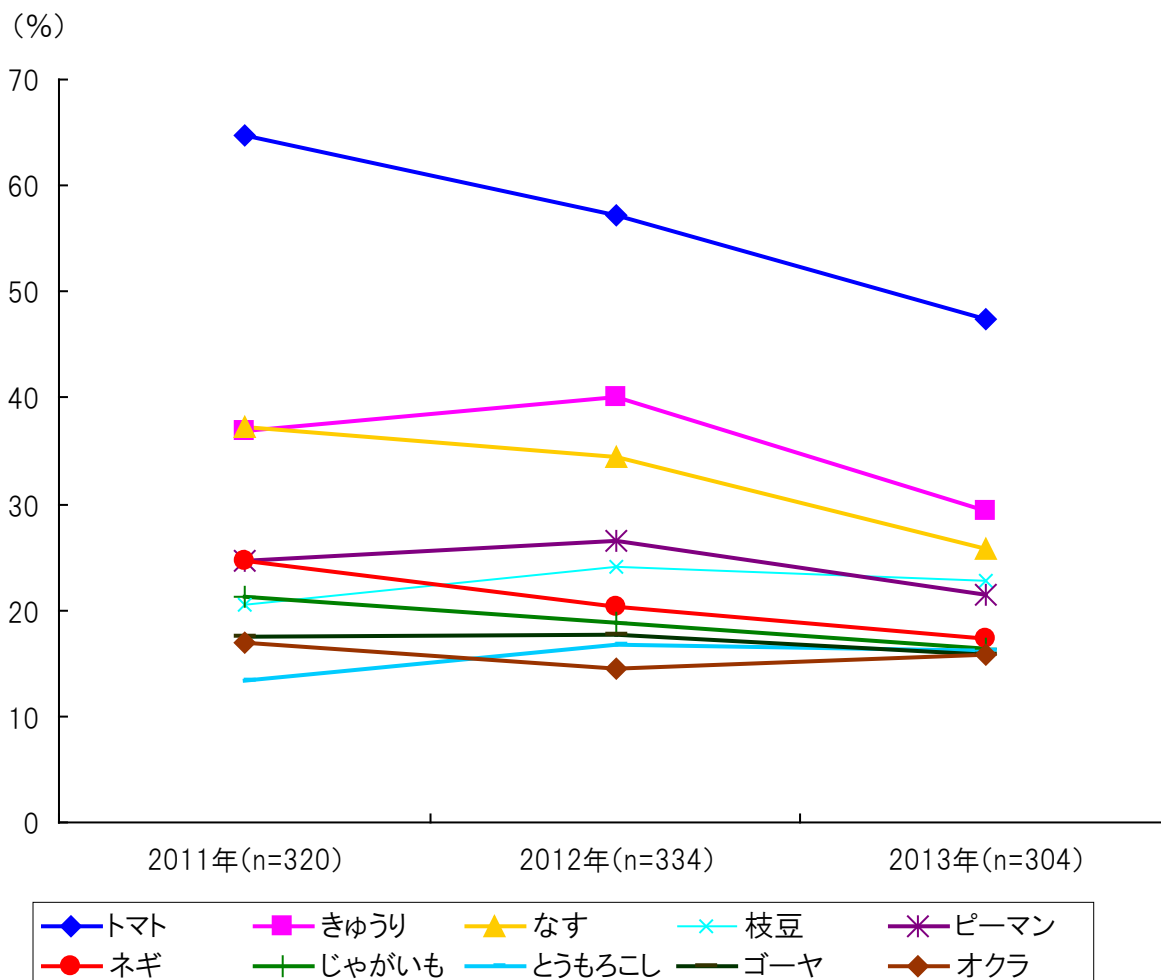


**Q. あなたが今後家庭菜園で作りたい野菜は何ですか？あてはまるものすべてに回答してください。**

※過去に経験があり、現在はしていない人も、再び家庭菜園をやったときに栽培してみたい野菜を回答してください。

家庭菜園で作りたい野菜では、「トマト」が47.4%でトップだったが、比率は2年連続で下がった。近年の家庭菜園ブームで野菜の多様化の傾向が浮き彫りに。性別では、ほとんどの野菜で女性が男性を上回る中、「枝豆」と「じゃがいも」、「とうもろこし」は男性が女性よりも高い比率を示した。

＜家庭菜園で作りたい野菜＞

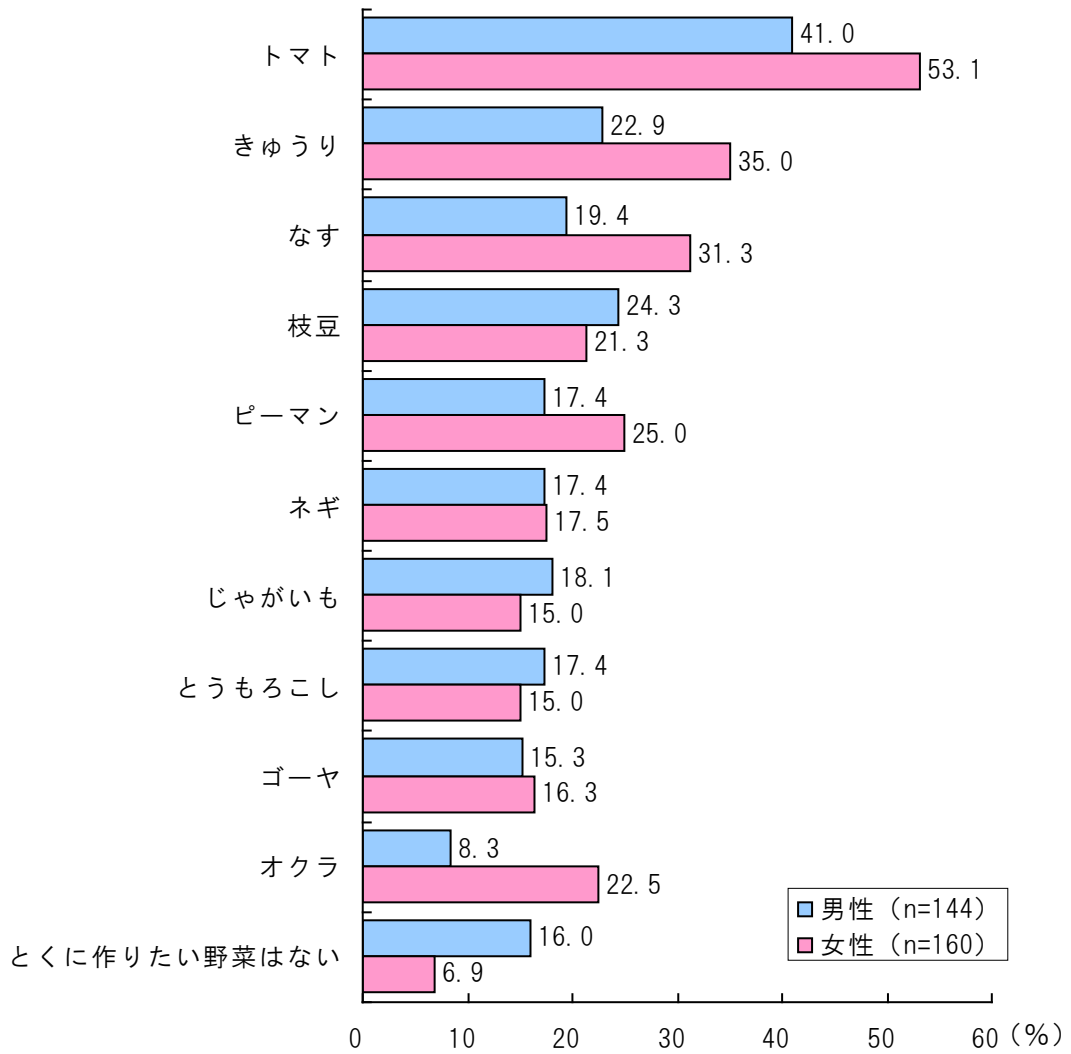


＜家庭菜園で作りたい野菜の詳細＞

		(%)		
		2011年 (n=320)	2012年 (n=334)	2013年 (n=304)
1位	トマト	64.7	57.2	47.4
2位	きゅうり	36.9	40.1	29.3
3位	なす	37.2	34.4	25.7
4位	枝豆	20.6	24.0	22.7
5位	ピーマン	24.7	26.6	21.4
6位	ネギ	24.7	20.4	17.4
7位	じゃがいも	21.3	18.9	16.4
8位	とうもろこし	13.4	16.8	16.1
9位	ゴーヤ	17.5	17.7	15.8
10位	オクラ	16.9	14.4	15.8
	とくに作りたい野菜はない		9.6	11.2



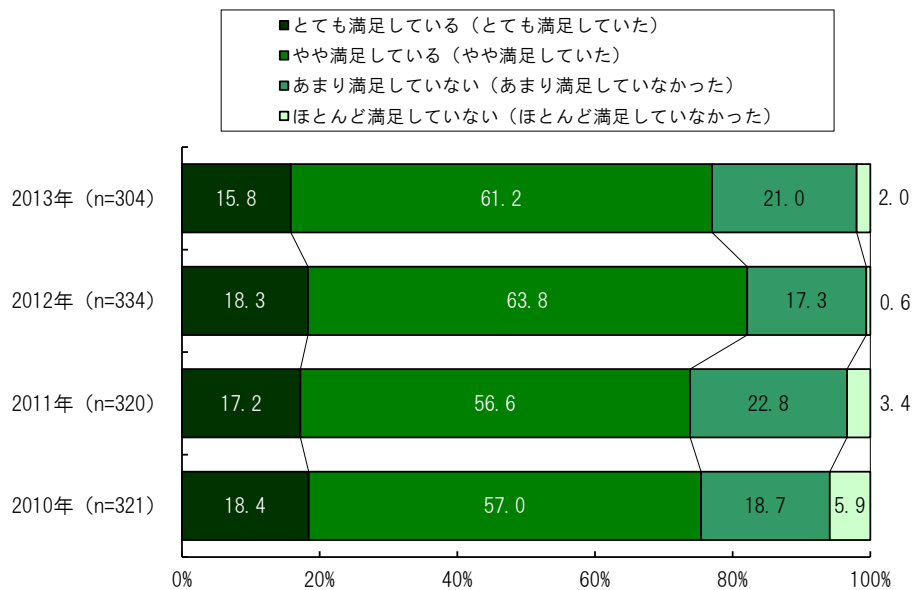
<家庭菜園で作りたい野菜(性別)>



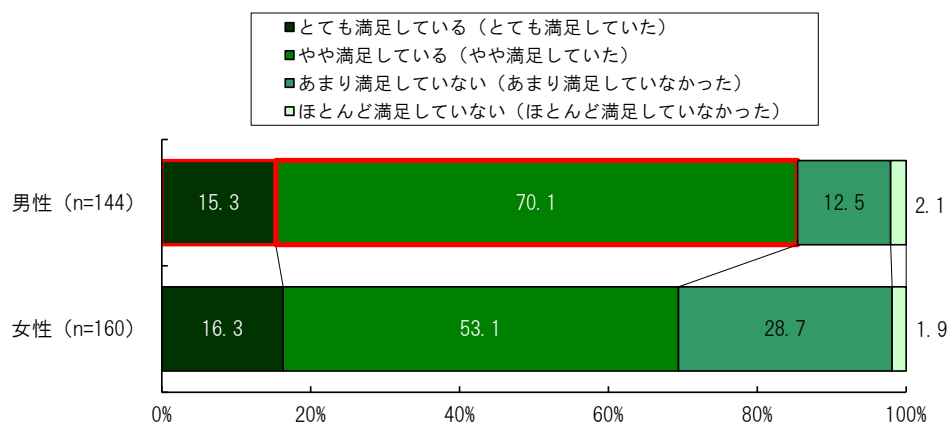
**Q.あなたは、家庭菜園で野菜を作っている(作っていた)ことにどの程度満足していますか。  
あてはまるもの一つに回答してください。**

家庭菜園の満足度は、前年に比べて減少し、「満足」(「とても満足している」+「やや満足している」)は77.0%だった。性別では、男性の満足度が高く「満足」は、85.4%だった。年代では、20代や30代の「満足」が他の年代に比べて高くなっている。

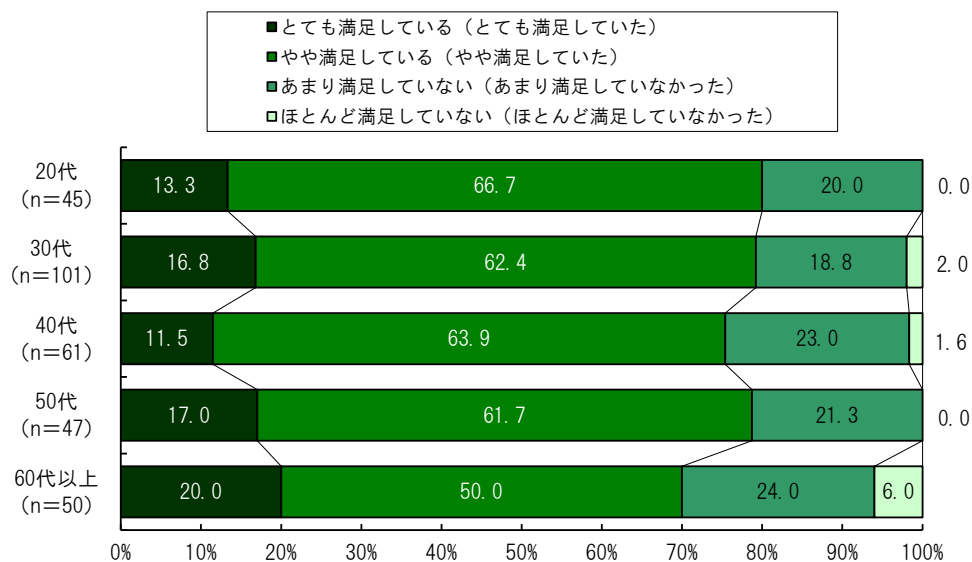
＜家庭菜園の満足度＞



＜家庭菜園の満足度(性別)＞



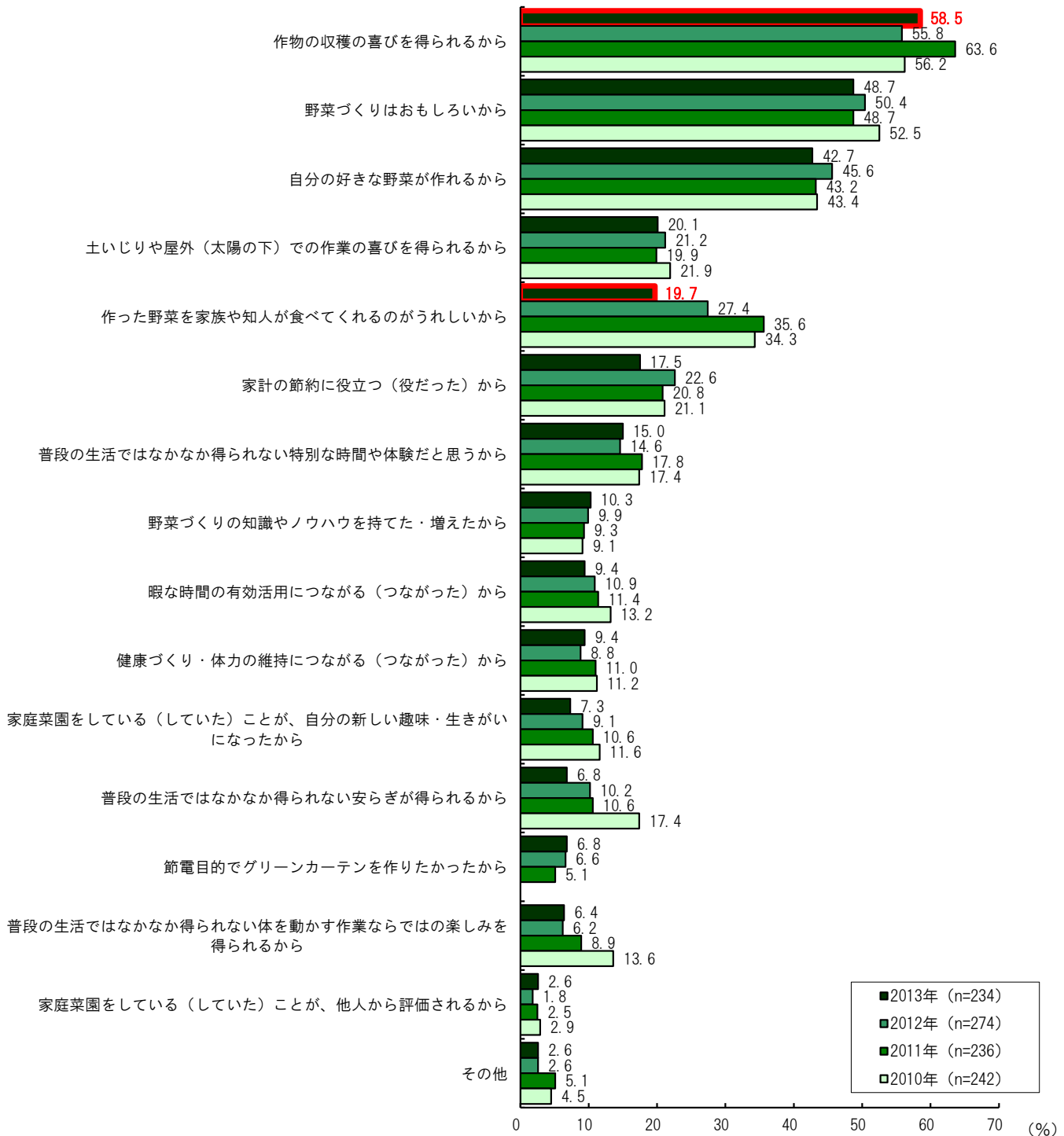
＜家庭菜園の満足度(年代)＞



**Q. 家庭菜園で野菜を作っている(作っていた)ことに「満足」と回答した理由は何ですか？  
あてはまるものをすべてお選びください。**

家庭菜園に満足している理由は、「作物の収穫の喜びを得られるから」が 58.5%で最も高かった。前年から大きく比率を下げたのは、「作った野菜を家族や知人が食べてくれるのがうれしいから」だった。作った野菜は自分で消費する人が増えているものと考えられる。

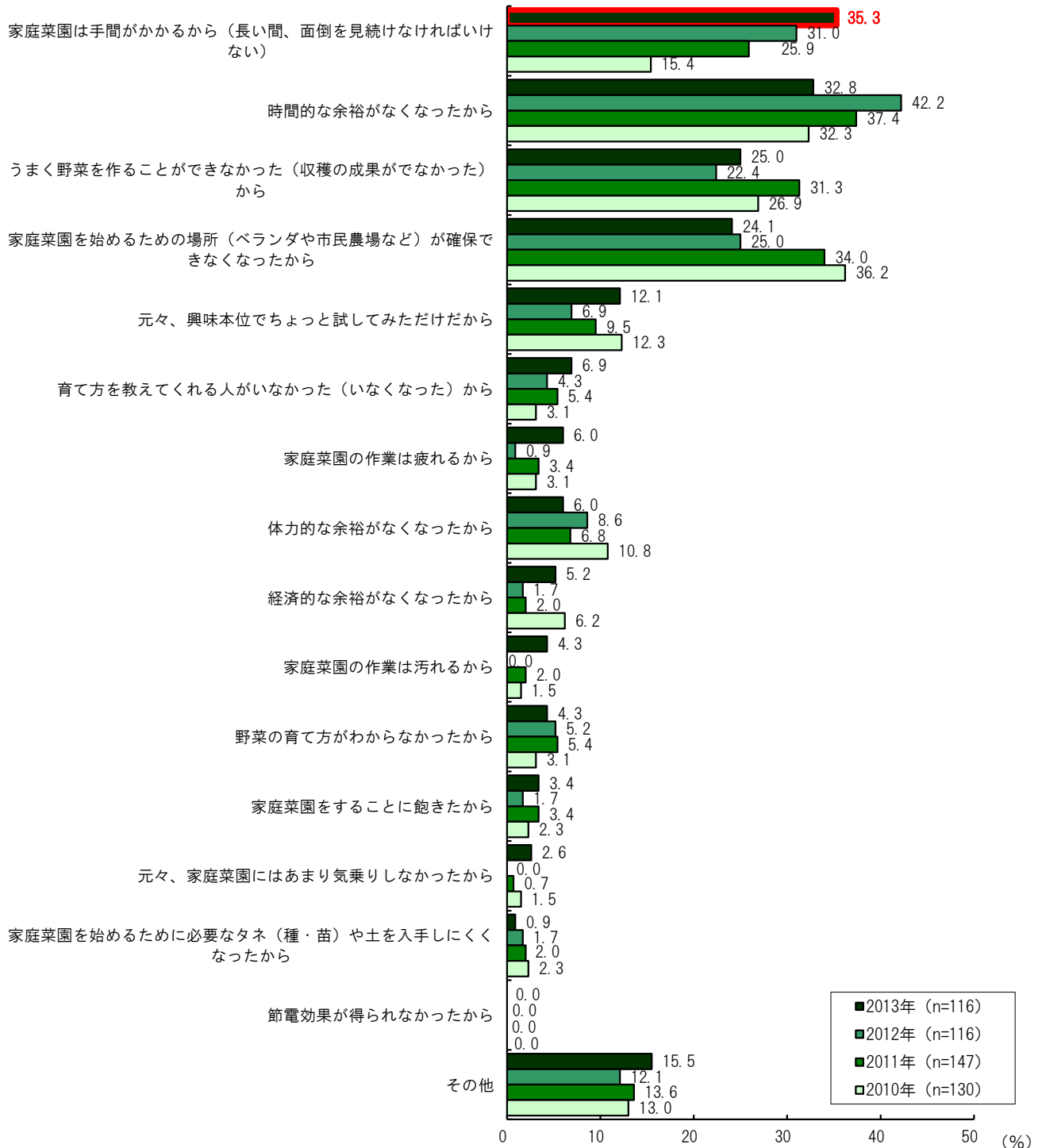
＜家庭菜園に満足している理由＞



**Q. 現在はしていない(やめている)理由は何ですか？あてはまるものすべてに回答してください。**

家庭菜園をしていない(やめている)人にその理由を聞いた結果、「家庭菜園は手間がかかるから(長い間、面倒を見続けなければいけない)」が 35.3%でトップだった。前年トップだった「時間的な余裕がなくなったから」は前年から9.4ポイントも比率を落とし32.8%で2位となった。

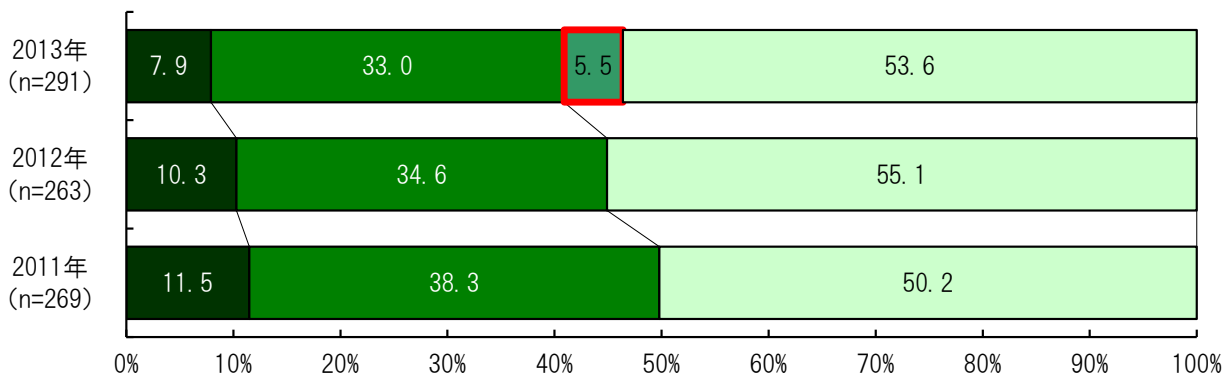
＜家庭菜園をしていない理由＞



**Q. あなたは家庭菜園に関心があり、(条件や機会を問わないと仮定するならば)家庭菜園で野菜を作ってみたいと思いますか？あてはまるもの一つに回答してください。**

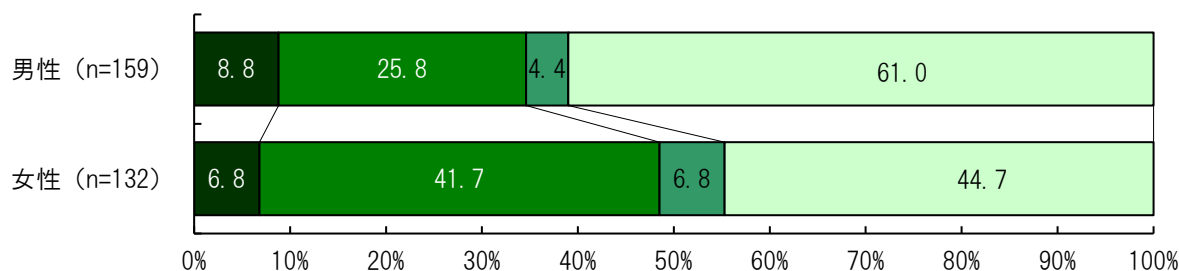
家庭菜園をしていない人に聞いた、家庭菜園への関心度では、今回「別荘など緑豊かな郊外で野菜を作ってみたい(関心がある)」という項目を追加したが、その影響はほとんど見られず、「特に家庭菜園をしてみたいとは思わない」が53.6%と高い比率を示した。性別では、男性に比べて女性の関心度が高く、5割を上回った。

＜家庭菜園の関心度＞



- 自宅の庭や畑、あるいは市民農場などを借りて、野菜を作ってみたい (関心がある)
- 自宅のベランダやプランターを使って室内で、といったレベルでいいなら、野菜を作ってみたい (関心がある)
- 別荘など緑豊かな郊外で野菜を作ってみたい (関心がある)
- 特に家庭菜園をしてみたいとは思わない

＜家庭菜園の関心度(性別)＞

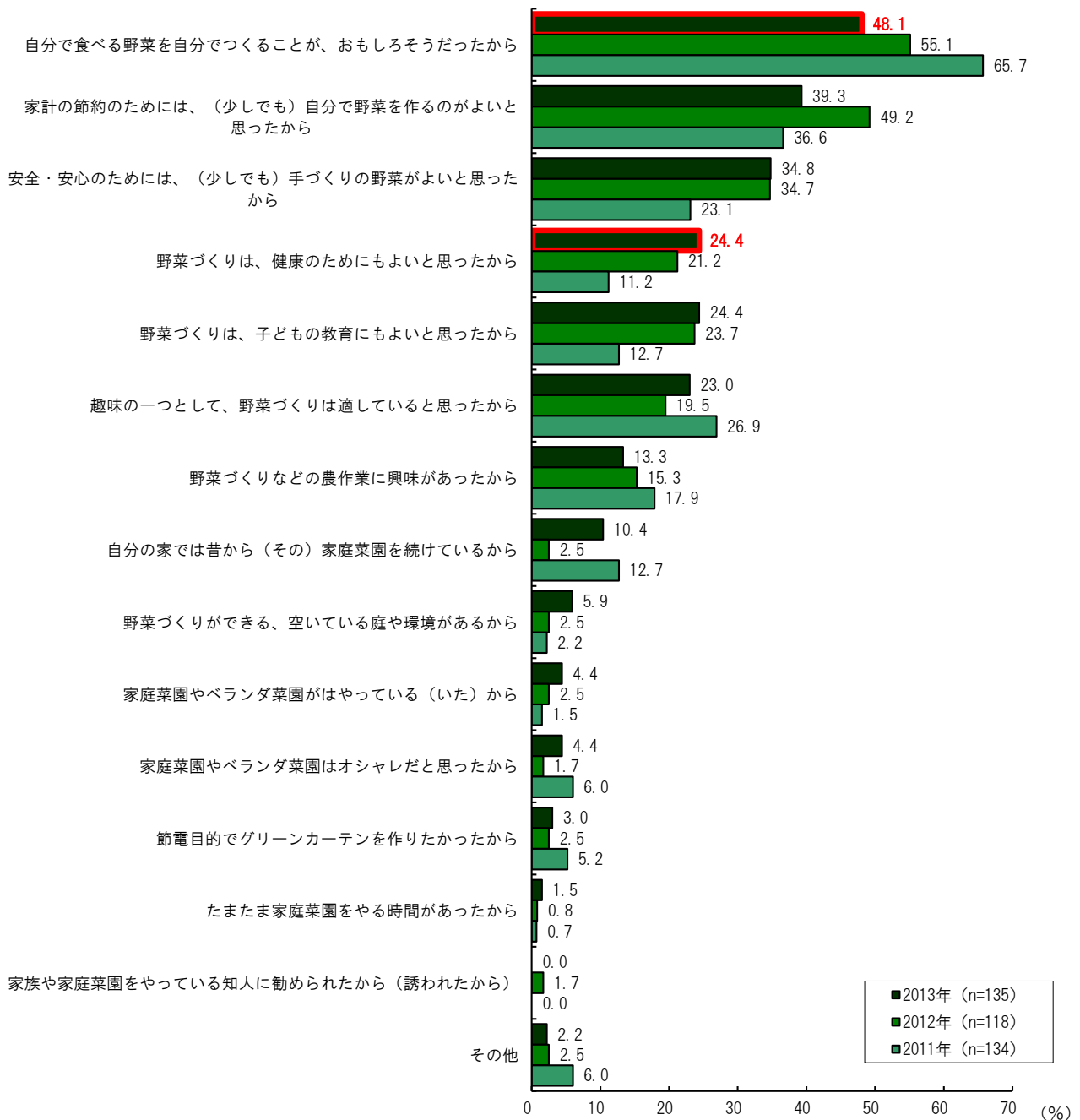


- 自宅の庭や畑、あるいは市民農場などを借りて、野菜を作ってみたい (関心がある)
- 自宅のベランダやプランターを使って室内で、といったレベルでいいなら、野菜を作ってみたい (関心がある)
- 別荘など緑豊かな郊外で野菜を作ってみたい (関心がある)
- 特に家庭菜園をしてみたいとは思わない

**Q. あなたが、家庭菜園で野菜を作りたいと思う理由は何ですか？あてはまるものをすべてお選びください。**

家庭菜園をしていない人に聞いた、家庭菜園で野菜を作りたい理由は、「自分で食べる野菜を自分でつくることが、おもしろそうだったから」が 48.1%でトップだったが、前年から大きく比率を落とした。一方、「野菜づくりは、健康のためにもよいと思ったから」は前年から比率を上げた。健康志向の強まりを反映する結果となった。

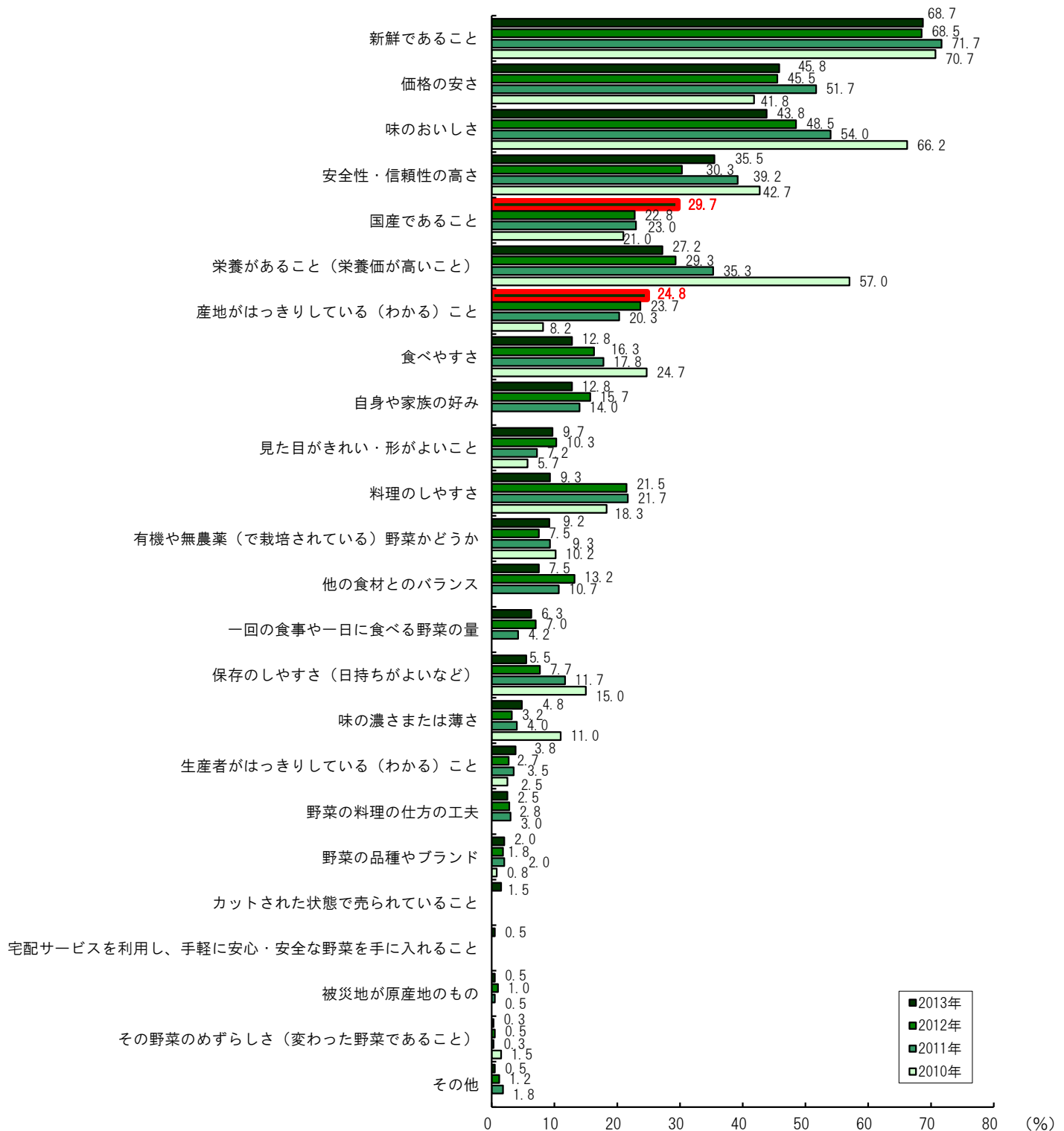
＜家庭菜園で野菜を作りたい理由＞



**Q. あなたが野菜を食べる際や購入する際、実際にはどういうポイントを重視して選んでいますか？主なものを5つまで回答してください。**

野菜を選ぶポイントでは、「新鮮であること」が68.7%でトップだった。次いで、「価格の安さ」(45.8%)、「味のおいしさ」(43.8%)が続く。「国産であること」は前年に比べて6.9ポイント増の29.7%となった。「産地がはっきりしている(わかる)こと」も前年から比率を上げており、どこで作られた野菜かを重視する傾向が高まっているようだ。

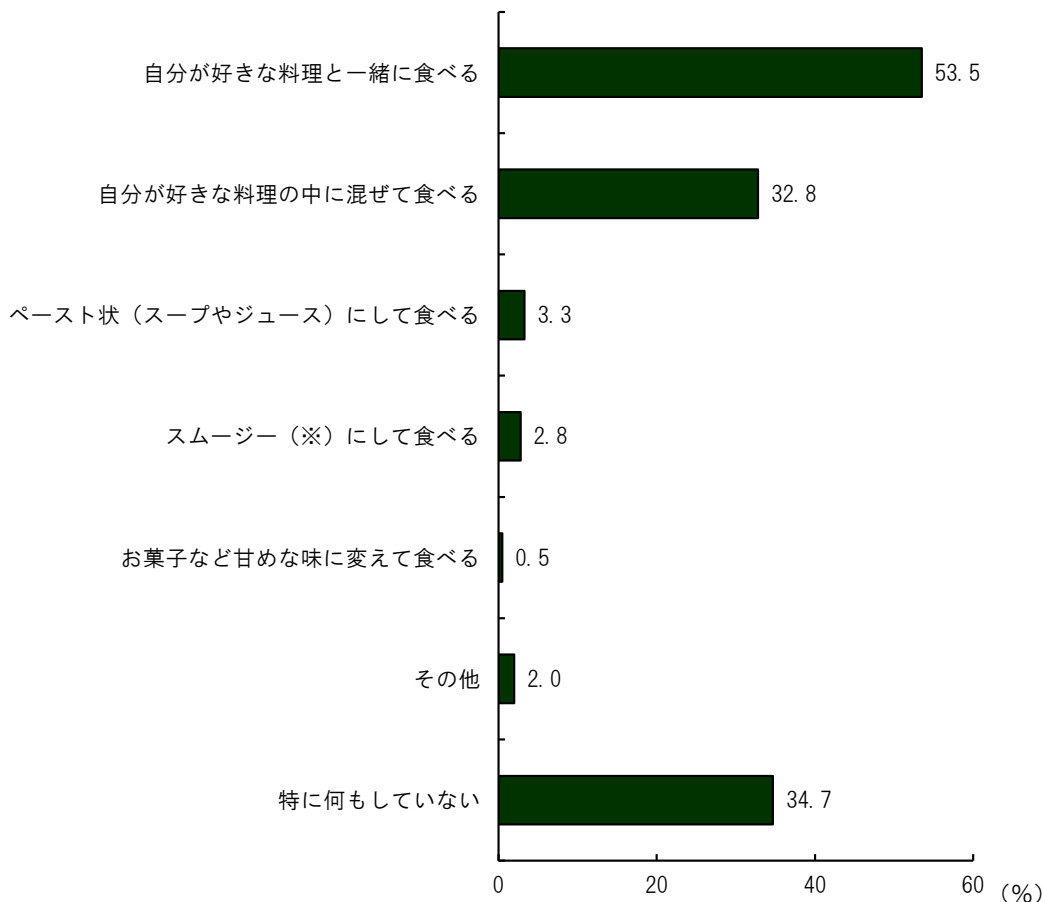
＜野菜を食べる際や購入する際の重視ポイント＞



**Q. あなたが野菜を食べる際、何か工夫していることはありますか。あてはまるものすべてに回答してください。**

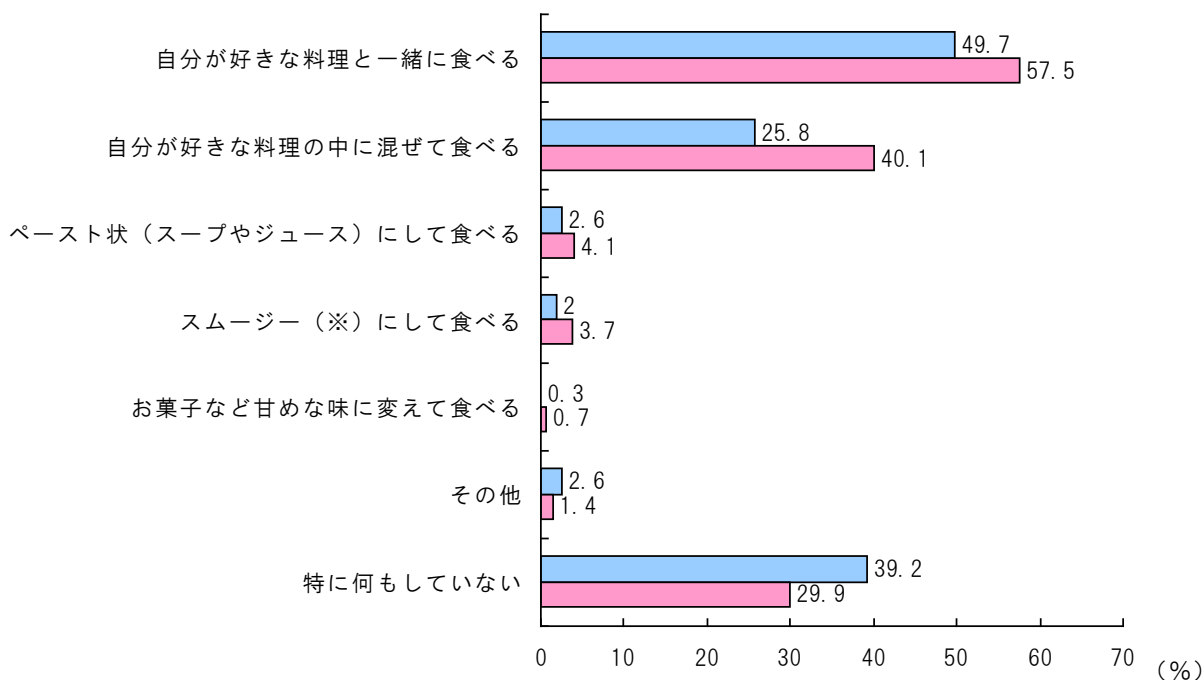
野菜を食べる時の工夫では、「自分が好きな料理と一緒に食べる」が 53.5%で最も多かった。次に、「特に何もしていない」が 34.7%だった。性別では、女性の方が男性に比べて野菜を食べる際に工夫していることが明らかとなった。

＜野菜を食べる際の工夫＞



※スムージー：野菜や果物（場合によっては凍らせる）をミキサーでジュースにした飲料。牛乳やヨーグルト、氷やシロップなどを入れたり組み合わせは自由。

＜野菜を食べる際の工夫(性別)＞



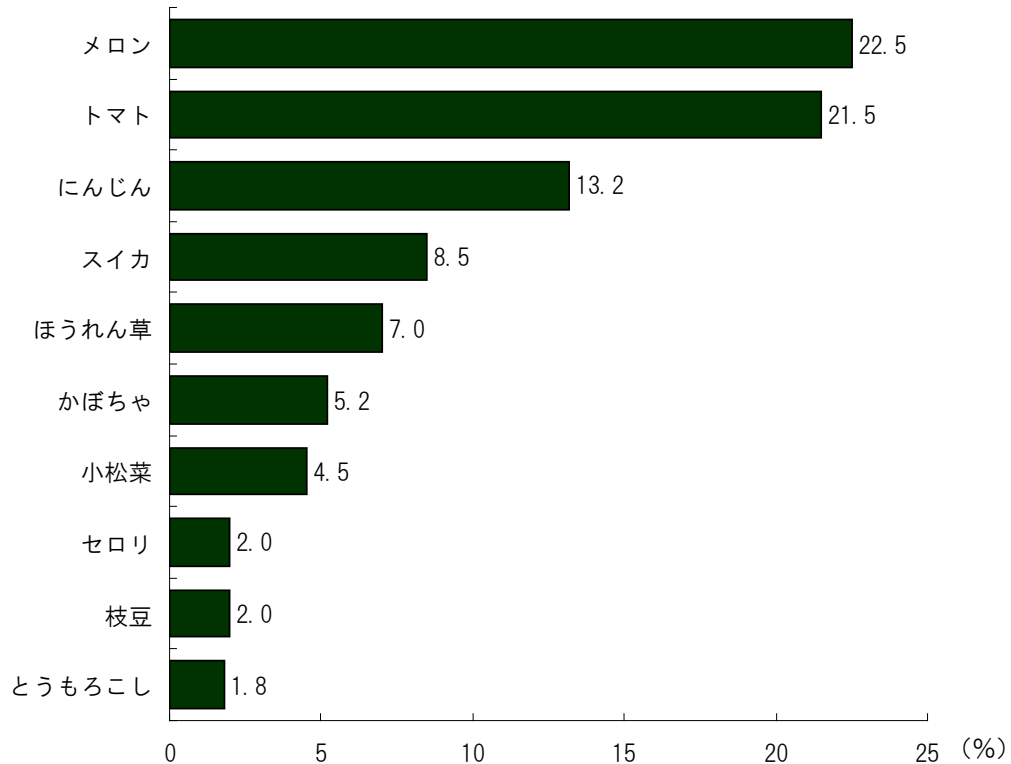
※スムージー：野菜や果物（場合によっては凍らせる）をミキサーでジュースにした飲料。牛乳やヨーグルト、氷やシロップなどを入れたり組み合わせは自由。



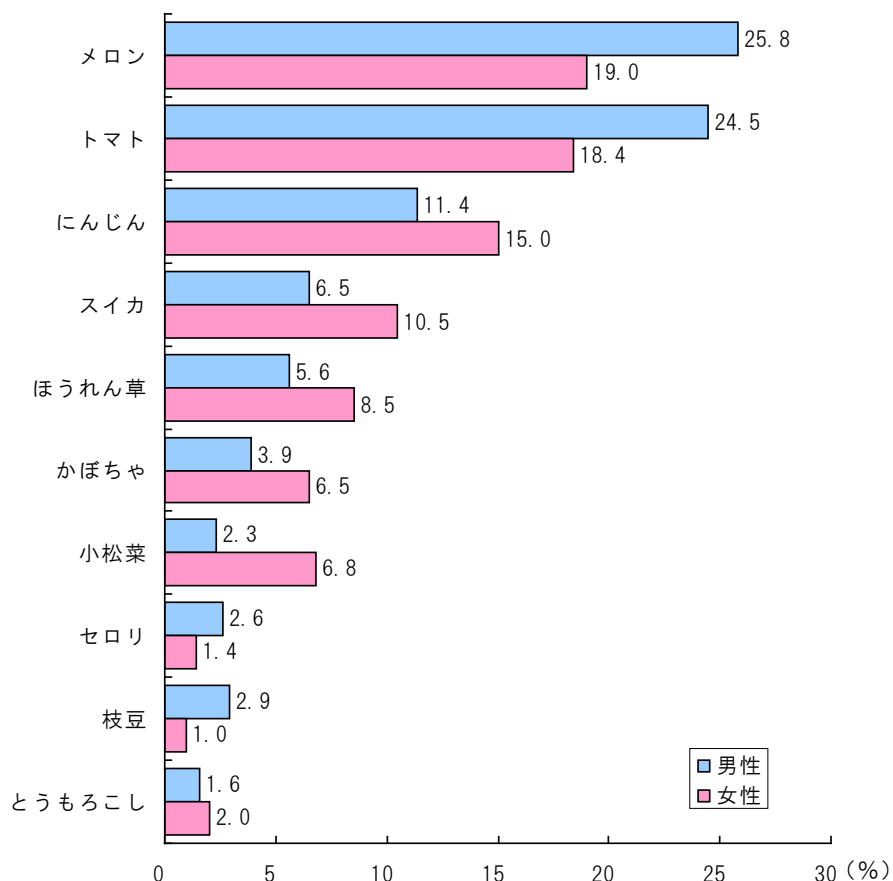
**Q. スムージー(「スムージー」とは、野菜や果物(場合によっては凍らせる)をミキサーでジュースにした飲料。牛乳やヨーグルト、氷やシロップなどを入れたりと組み合わせは自由)にするなら、どんな野菜がいいですか。最もスムージーにしたい野菜一つに回答してください。**

スムージーで食べたい野菜は、「メロン」が 22.5%でトップだった。2 位は「トマト」で 21.5%となった。性別では、男性は「メロン」と「トマト」をスムージーで食べたいと回答した人が女性に比べて高かった。女性は、「メロン」「トマト」の他に、「にんじん」「スイカ」などレッドスムージーの比率が比較的高かった。

＜スムージーで食べたい野菜＞



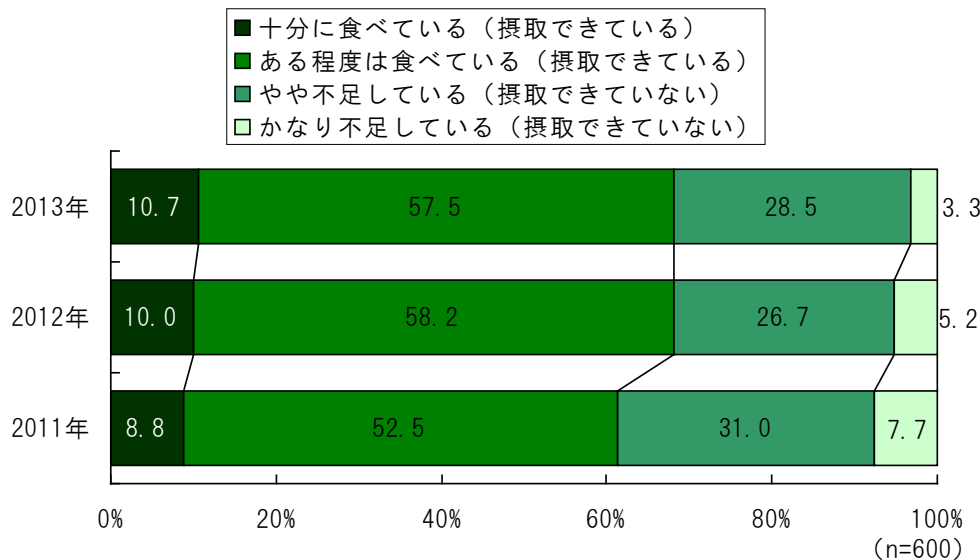
＜スムージーで食べたい野菜(性別)＞



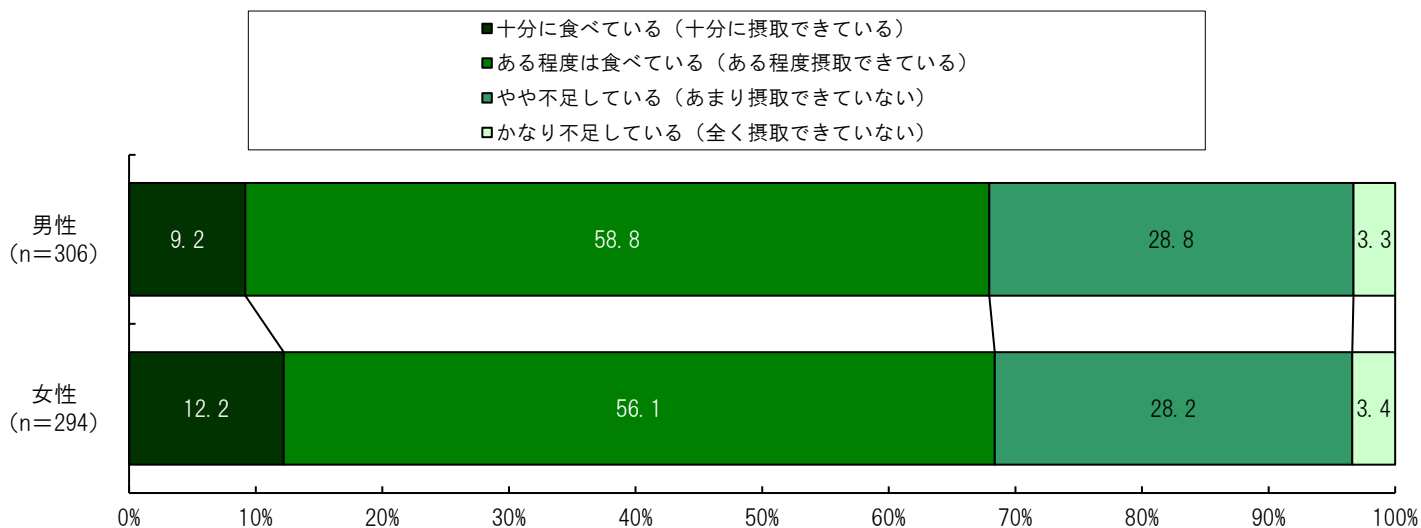
**Q. あなたは普段の食生活の中で実際に野菜を十分に食べている(摂取できている)と思いますか？あてはまるもの一つに回答してください。**

野菜の摂取では、「摂取できている」(「十分に食べている」+「ある程度食べている」)が 68.2%となった。性別では、男女で大きな差は見られなかったが、「十分に食べている」では女性が 12.2%と男性に比べて高かった。

＜野菜の摂取＞



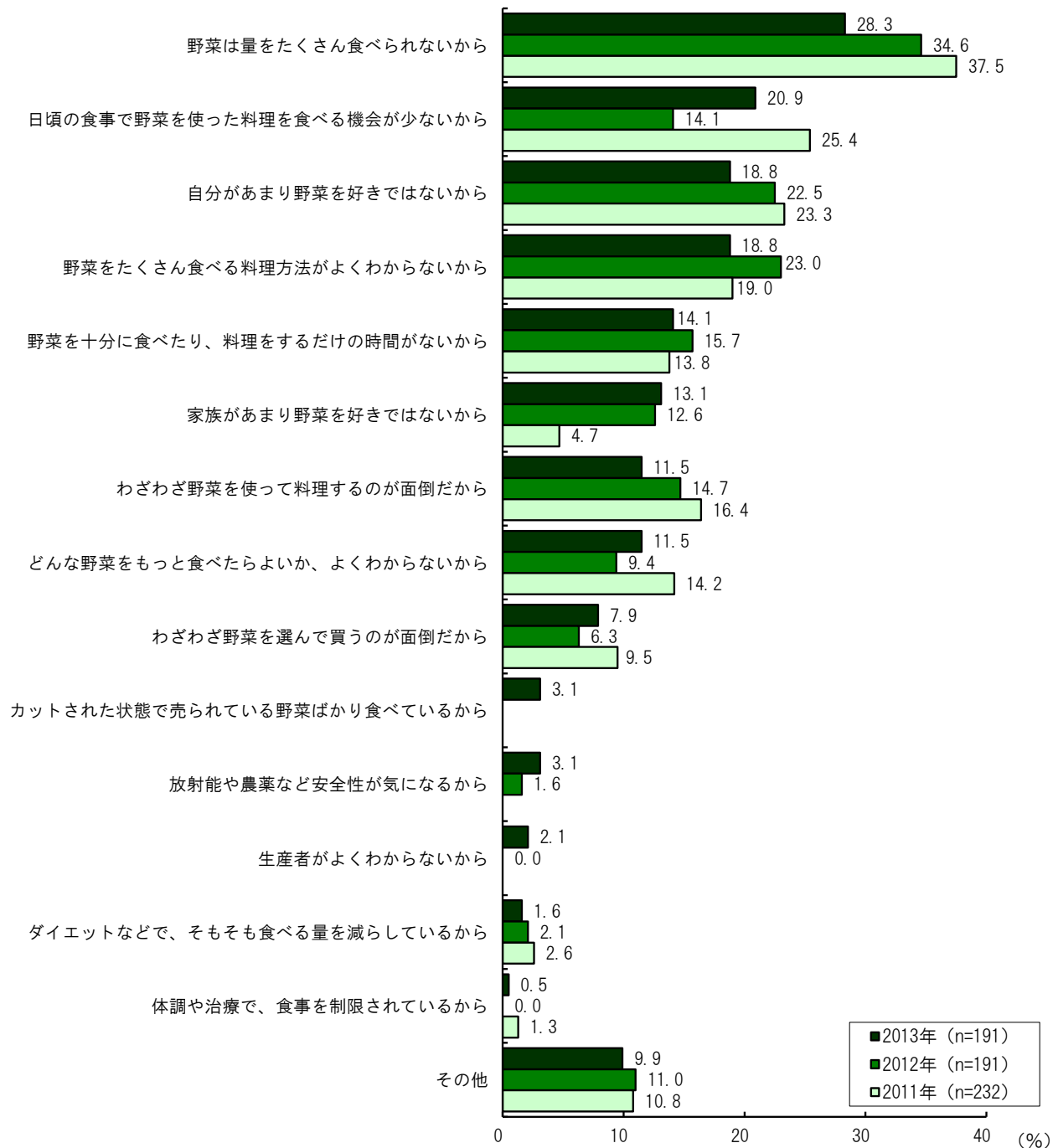
＜野菜の摂取(性別)＞



**Q. あなたが現在ご自身の食生活で野菜が十分に取れていない理由は何ですか？あてはまるものをすべてお選びください。**

野菜の摂取で、「やや不足している」「かなり不足している」と回答した人に、摂取できていない理由について聞いた。その結果、「野菜は量をたくさん食べられないから」が28.3%で最も高かった。次いで「日頃の食事で野菜を使った料理を食べる機会が少ないから」(20.9%)、「自分があまり野菜を好きではないから」(18.8%)が続く。

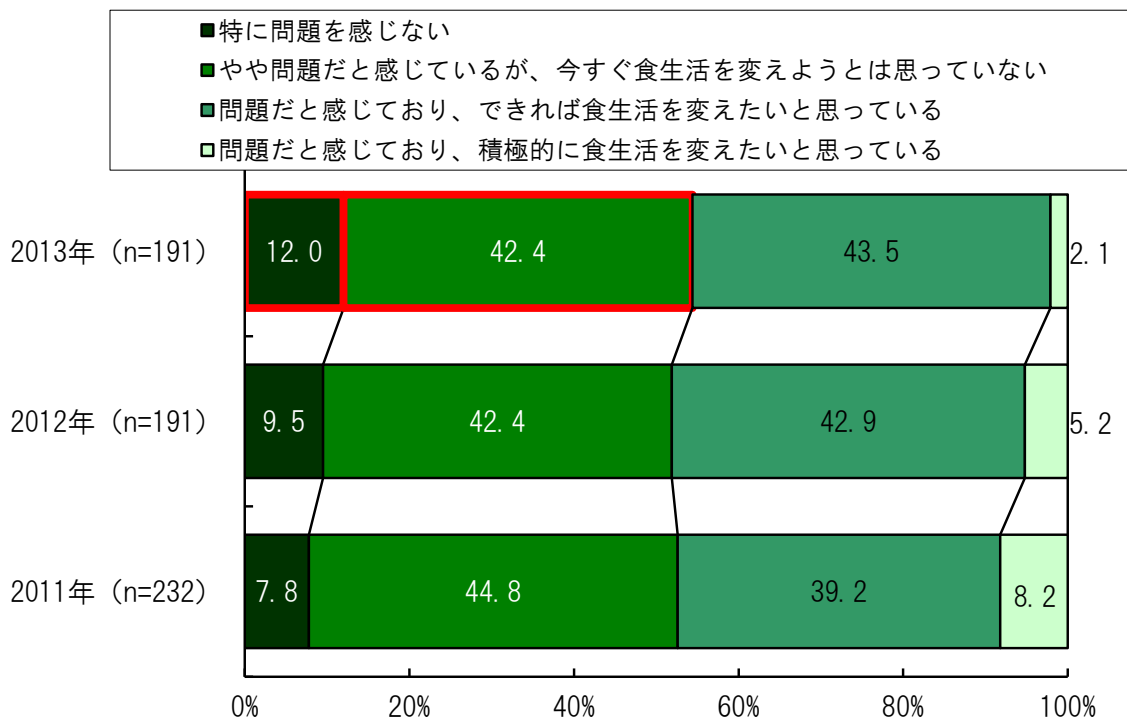
＜野菜の摂取が不足している理由＞



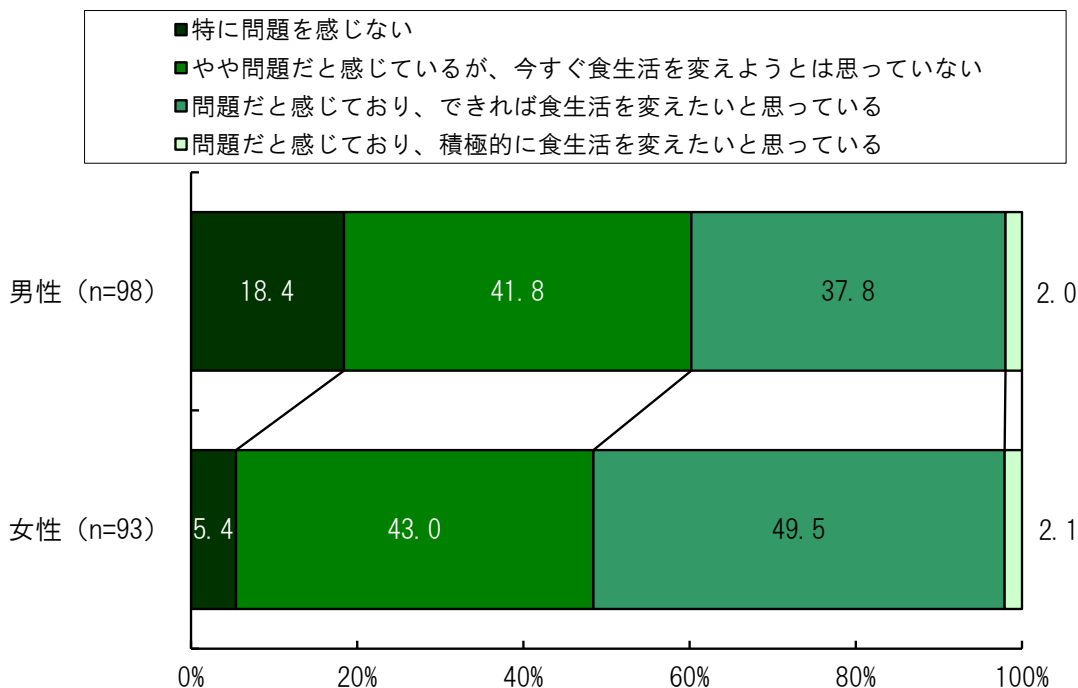
**Q. あなたは、現在、食生活で野菜が十分に取れていないことについてどう考えていますか？あてはまるもの一つに回答してください。**

野菜の摂取で、「やや不足している」「かなり不足している」と回答した人に、野菜が摂取できていないことについて聞いた。その結果、「特に問題を感じない」が 12.0%、「やや問題だと感じているが、今すぐ食生活を変えようとは思っていない」が 42.4%と、問題意識をあまり感じていない人が増えている傾向にあることがわかった。性別では、男性の方が女性に比べて問題意識が低かった。

＜野菜の摂取が不足していることについて＞



＜野菜の摂取が不足していることについて(性別)＞

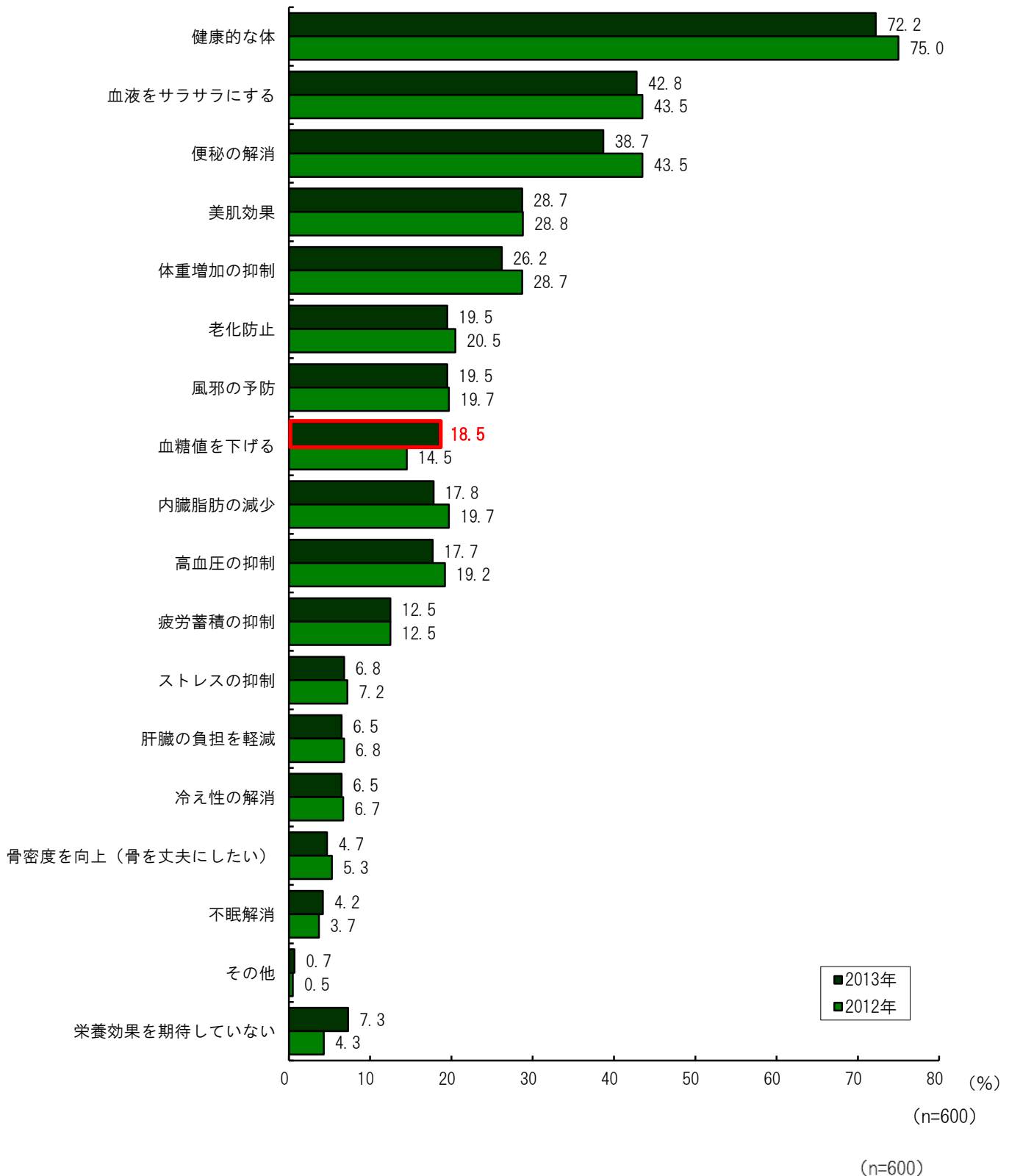


**Q. あなたは野菜からどんな栄養効果を期待していますか？あてはまるものすべてに回答してください。**

野菜から期待する栄養効果では、「健康的な体」が72.2%でトップだった。続いて、「血液をサラサラにする」が42.8%だった。

本項目で数値が上がった数少ない設問の中では「血糖値を下げる」が目を引き、成人病に対する意識の高まりが感じられる結果となった。

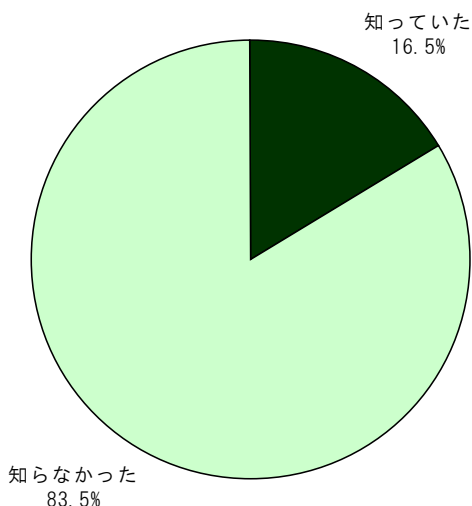
＜野菜に期待する栄養効果＞



### Q. あなたは通常の野菜より栄養価の高い「機能性野菜」をご存知でしたか？

機能性野菜の認知では「知っていた」が 16.5%だった。機能性野菜の認知度はまだまだといえそうだ。

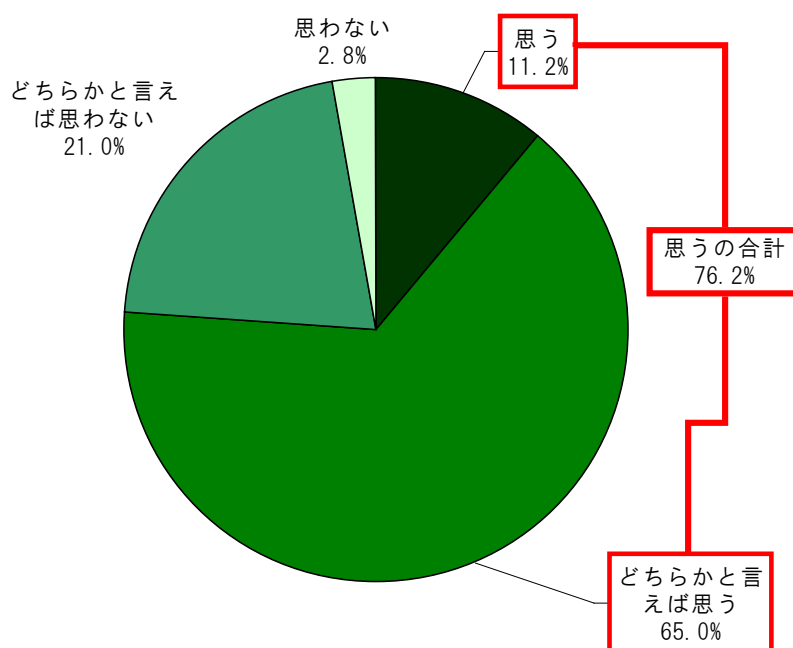
<機能性野菜の認知>



### Q. あなたは通常の野菜より栄養価などの高い「機能性野菜」をご自身の食生活にとり入れたいと思いますか？

機能性野菜を食生活にとり入れることについて、「とり入れたいと思う」(「思う」+「どちらかといえば思う」)が 76.2%に達した。機能性野菜に対する関心の高さがうかがえる。

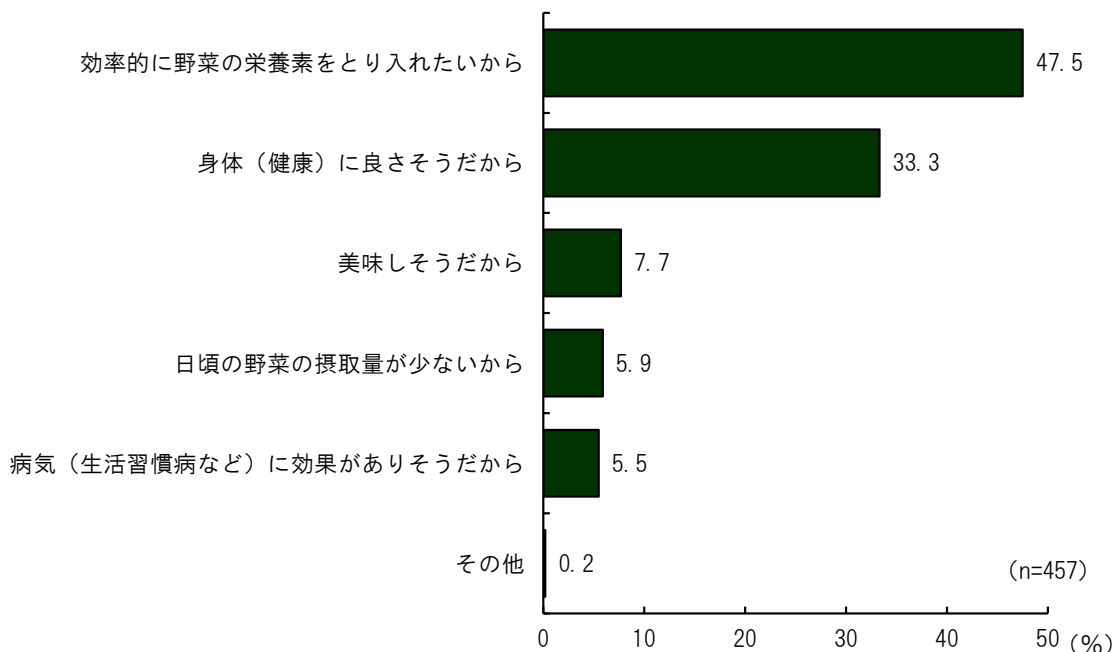
<機能性野菜の摂取有無>



## Q. あなたは、どのような理由で「機能性野菜」を食生活にとり入れたいと思いますか？

機能性野菜をとり入れたいと回答した人にその理由を聞いた。47.5%が「効率的に野菜の栄養素をとり入れたいから」と回答した。次に多かったのは、「身体(健康)に良さそうだから」(33.3%)だった。

＜機能性野菜を摂取したい理由＞



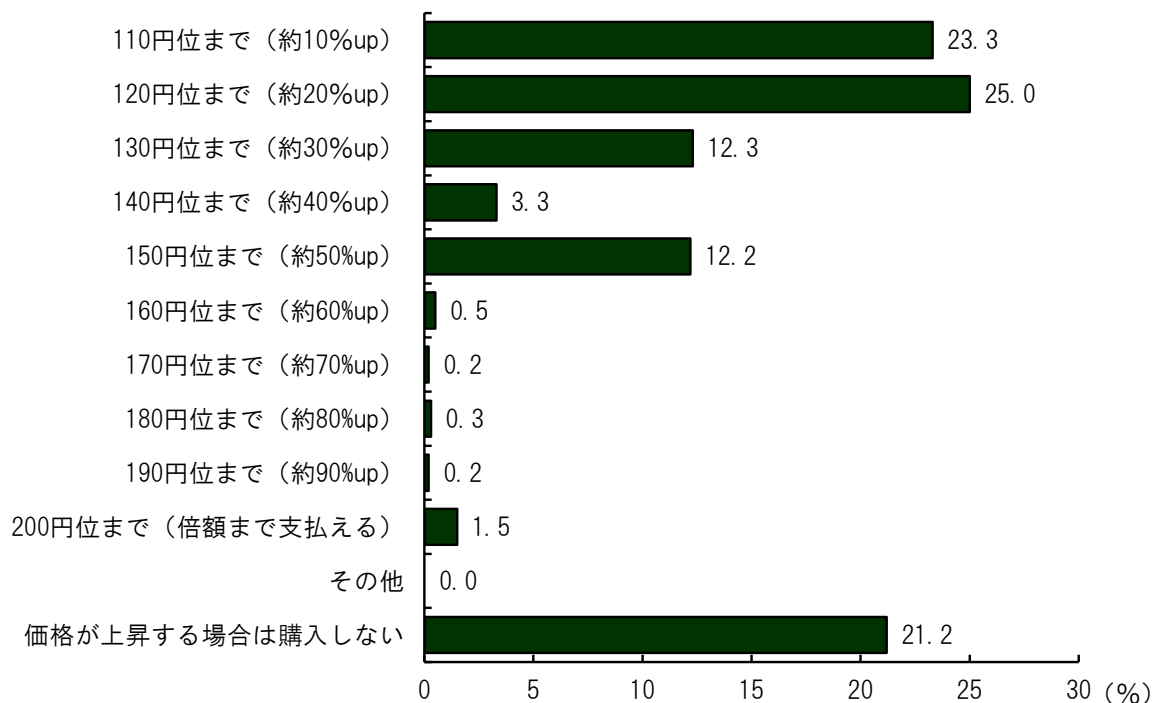
## Q. 従来のもより2倍のカロテン(※)が含まれるニンジンがあった場合、何%程度の価格の上昇までが購入の許容範囲になりますか？

例)従来品種のニンジン 1本を 100 円と仮定します。

※カロテンの効用は、皮膚を強化し、細菌に対する抵抗力をつけ、そして特に呼吸器や目の粘膜を丈夫にするので、風邪や目の疲れ、夜盲症、結膜炎などを予防するといわれています。

機能性野菜の購入教養範囲について聞いたところ(従来品種のニンジン 1本を 100 円と仮定)、「120 円位まで(約 20%up)」が 25.0%で最も多かった。次いで、「110 円位まで(約 10%up)」が 23.3%で二番目に多かった。「価格が上昇する場合は購入しない」も 21.2%と比較的高い比率を示した。

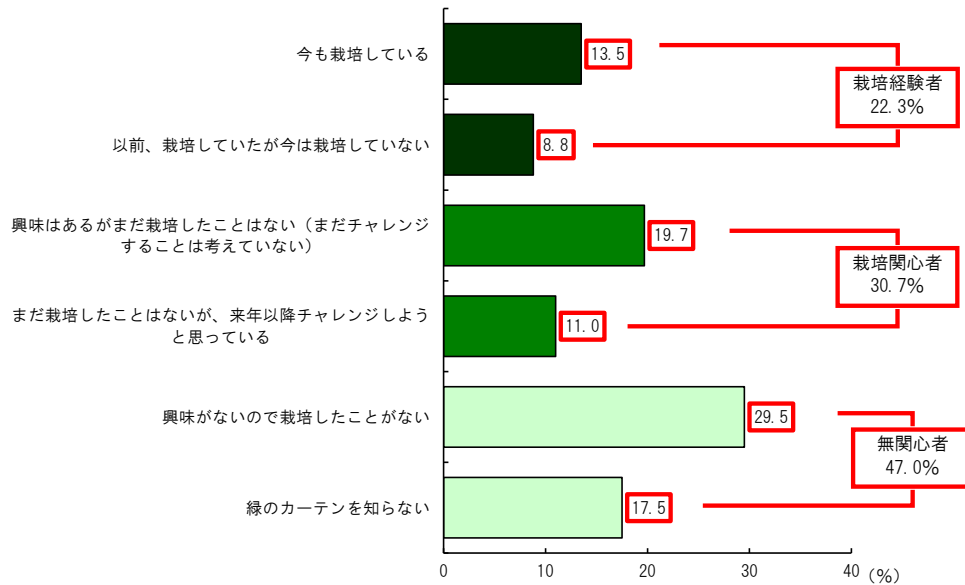
＜機能性野菜を購入できる許容範囲の金額＞



**Q. 緑のカーテンをこれまでに栽培したことはありますか。あてはまるものに一つ回答してください。**

緑のカーテンの栽培の有無では、「今も栽培している」が 13.5%となった。「以前、栽培していたが今は栽培していない」の「緑のカーテン栽培経験者」は 22.3%であった。「興味はあるがまだ栽培したことはない(まだチャレンジすることは考えていない)」と「まだ栽培したことはないが、来年以降チャレンジしようと思っている」の「緑のカーテン栽培関心者」は 30.7%だった。「興味がないので栽培したことがない」と「緑のカーテンを知らない」の「緑のカーテン栽培無関心者」は 47.0%だった。

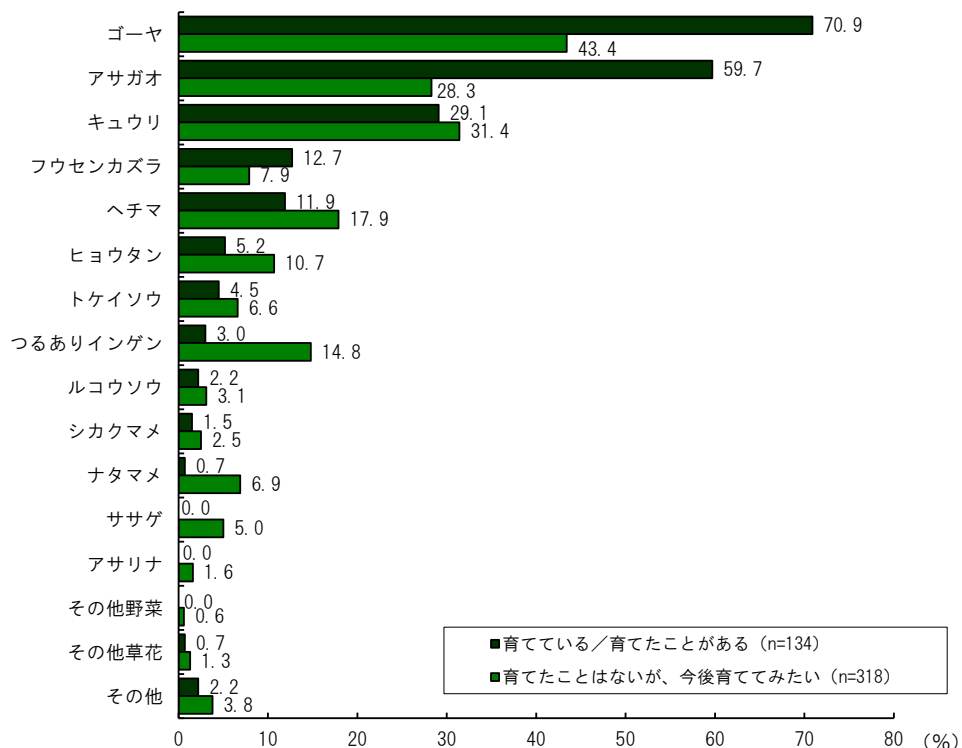
＜緑のカーテンの栽培経験＞



**Q. 緑のカーテンとしてどのような野菜や草花を育てましたか(育ててみたいと思いますか)(過去のものを含む)。あてはまるものすべてに回答してください。**

緑のカーテンで育てた・育ててみたい野菜や草花は、「育てた」「育ててみたい」とともに「ゴーヤ」がトップだった。2位は、「育てた」では「アサガオ」だったが、「育ててみたい」では「キュウリ」だった。

＜緑のカーテンで育てた・育ててみたい野菜や草花＞





**Q.あなたが「野菜」からイメージする、あるいは「野菜」が最も似合うと思うタレント・有名人およびグループを1つだけあげて、その理由を30字以内で回答してください。**

野菜をイメージする有名人では、「TOKIO」が前年の3位から1位に躍進した。前年まで2年連続でトップだった「AKB48」は2位に後退。前年2位の「SMAP」が3位となった。1位の「TOKIO」は男女ともに票を集め、特に30代から支持された。「AKB48」は20代の票が多く、50代、60代の票が少なかった。「SMAP」は20代の票が振るわなかった。

「TOKIO」は“テレビで野菜を育てていたことがあるから”(女性・29歳)などテレビ番組の影響が強いようだ。「AKB48」は“野菜ジュースのCMをやったから”(男性・23歳)などTV-CMの印象が強かったようだ。「SMAP」は、“料理対決で野菜をうまく使っている”(男性・48歳)など、テレビ番組で野菜を使った料理を披露する姿が影響したようだ。

順位	グループ・タレント	回答数	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代以上	2012年	2011年
1	TOKIO	48	25	23	7	20	10	8	3	3位	3位
2	AKB48	37	21	16	19	11	5	1	1	1位	1位
3	SMAP	23	13	10	1	9	8	4	1	2位	5位
4	田村淳	13	4	9	5	5	3			6位	6位
5	高木美保	12	6	6	1	6	3	1	1	5位	4位
5	長谷川理恵	12	1	11		4	8			4位	2位
5	嵐	12	6	6	2	5	3	1	1	6位	6位
8	綾瀬はるか	11	5	6		2	5	3	1	—	—
9	ベッキー	10	4	6	2	3	3	1	1	10位	6位
10	速水もこみち	9	2	7	4	5				8位	—

1位	理由	性別	年齢
TOKIO	野菜作りをやっているから。	男性	55歳
	番組のイメージが強くとすぐに連想した	男性	60歳
	福島の野菜のCMに出演していた	女性	52歳

2位	理由	性別	年齢
AKB48	以前野菜ジュースのCMに、野菜の衣装で出ているのが印象深い	女性	35歳
	野菜は健康維持に欠かせない食材で、健康的な彼女らがびったり。	女性	71歳
	根がはびこるように大人気で組織を構成しているため	男性	35歳

3位	理由	性別	年齢
SMAP	よく番組で食べたりしているから	男性	28歳
	セロリを歌っていたから	女性	51歳
	野菜のビタミンが若さと人気を保っている。	女性	69歳

4位	理由	性別	年齢
田村淳	流行り始めた頃に野菜ソムリエになりTV番組をやっていた	女性	41歳
	野菜ソムリエを取ったから	男性	32歳
	野菜ソムリエだから	女性	24歳

5位	理由	性別	年齢
高木美保	実際に農業に従事しているから。	男性	38歳
	よくテレビで家庭菜園をやっているところから	女性	44歳
	農耕生活を売りとしているから。	男性	61歳

5位	理由	性別	年齢
長谷川理恵	野菜ソムリエの資格もあるし、彼女自身が健康的なので	女性	40歳
	芸能人で野菜ソムリエになったから	女性	46歳
	野菜ソムリエだったと思うので	女性	41歳

5位	理由	性別	年齢
嵐	フレッシュでみずみずしい感じがするから	女性	38歳
	CMなどで野菜をおいしそうに食べているシーンが思い浮かんだ	女性	37歳
	5人でワイワイしながら野菜を収穫したりしそうだから	女性	22歳

8位	理由	性別	年齢
綾瀬はるか	とても、さわやかな感じだから。	女性	58歳
	肌がきれいで、健康的な感じがする	女性	54歳
	健康的なイメージで野菜が好きそうだから	男性	46歳
9位	理由	性別	年齢
ベッキー	ベジタリアンだから	男性	46歳
	何かのテレビで野菜を持って出てくるイメージがついている	女性	29歳
	とても体に気をつけて野菜を沢山食べていそう	女性	49歳
10位	理由	性別	年齢
速水もこみち	料理番組でよく見るので料理全般がすきそうなイメージ	女性	36歳
	料理番組に出ているから	男性	23歳
	テレビ番組で料理コーナーを担当しているから	女性	21歳